

# Fujitsu Network SR-M メッセージ集

V20

---

# はじめに

このたびは、本装置をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
無線LANを使用した安全なネットワークを構築するために、本装置をご利用ください。

2020年12月初版

2021年6月第2版

2021年12月第3版

2022年4月第4版

2022年8月第5版

2023年1月第6版

2023年10月第7版

本ドキュメントには「外国為替及び外国貿易管理法」に基づく特定技術が含まれています。  
従って本ドキュメントを輸出または非居住者に提供するとき、同法に基づく許可が必要となります。  
Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。  
Copyright Fujitsu Limited 2020-2023

---

# 本書の構成と使いかた

本書は、本装置のシステムログメッセージについて説明しています。

## 本書の読者と前提知識

本書は、ネットワーク管理を行っている方を対象に記述しています。

本書を利用するにあたって、ネットワークおよびインターネットに関する基本的な知識が必要です。

ネットワーク設定を初めて行う方でも「機能説明書」に分かりやすく記載していますので、安心してお読みいただけます。

## 本書の構成

本書では、システムログメッセージを説明しています。

---

## システムログの形式について

show logging syslog コマンドで表示した場合、システムログは以下の形式で表示されます。

```
<date> <host> <machine> : <message>
```

<date>                    日時が表示されます。

<host>                    sysname コマンドで設定したホスト名が表示されます。ホスト名を設定していない場合は IP アドレスが表示されます。IP アドレスを何も設定していない場合は、"127.0.0.1"が表示されます。

<machine>                機種名が表示されます。

<message>                メッセージ本文が表示されます。

なお、syslog server コマンドで指定した SYSLOG サーバに送信するシステムログメッセージは、<message>の部分のみとなります。SYSLOG サーバで、<machine>の部分は表示されません。

<date> および <host> の部分の表示は、SYSLOG サーバの機能によります。

---

## マークについて

【メッセージ】        メッセージを記載しています。

【プライオリティ】    システムログのレベルを記載しています。

【意味】                各メッセージの意味を記載しています。

【パラメタの意味】    各パラメタの意味を記載しています。

---

## 本装置のマニュアルの構成

本装置の取扱説明書は、以下のとおり構成されています。使用する目的に応じて、お使いください。

マニュアル名称	内容
ご利用にあたって	本装置の設置方法やソフトウェアのインストール方法を説明しています。
コマンドユーザズガイド	コマンドを使用して、時刻などの基本的な設定またはメンテナンスについて説明しています。
コマンドリファレンス	構成定義コマンド、運用管理コマンド、およびその他のコマンドの項目やパラメタの詳細な情報を説明しています。
コマンド設定事例集	コマンドを使用した、基本的な接続形態または機能の活用方法を説明しています。
機能説明書	本装置の便利な機能について説明しています。
トラブルシューティング	トラブルが起きたときの原因と対処方法を説明しています。
メッセージ集 (本書)	システムログ情報などのメッセージの詳細な情報を説明しています。
仕様一覧	本装置のハード/ソフトウェア仕様と MIB/Trap 一覧を説明しています。
Web ユーザズガイド	Web 画面を使用して、基本的な設定またはメンテナンスについて説明しています。

---

# 目次

<b>第1章 システムログ情報一覧</b> .....	<b>9</b>
1.1 システムのメッセージ .....	10
1.1.1 システム起動 .....	10
1.1.2 システム起動失敗 .....	10
1.1.3 ハードウェアエラーログ格納 .....	10
1.1.4 core dump の発生 .....	11
1.1.5 メモリの空き不足 .....	11
1.2 構成定義矛盾のメッセージ .....	12
1.2.1 ether コマンド .....	12
1.2.2 ieee80211, wlan コマンド .....	14
1.2.3 vlan コマンド .....	27
1.2.4 lan コマンド .....	27
1.2.5 ether vlan コマンド .....	28
1.2.6 スタティック ARP 無効 .....	28
1.2.7 スタティック経路の ECMP 数オーバ .....	29
1.2.8 不当な SNMP エージェントアドレスの設定 .....	29
1.2.9 IEEE802.1X 認証(AAA グループ ID 定義異常) .....	29
1.2.10 IEEE802.1X 認証(VLAN 定義) .....	30
1.2.11 IEEE802.1X 認証(認証定義不足) .....	30
1.2.12 IEEE802.1X 認証(認証定義無効) .....	30
1.2.13 MAC アドレス認証(AAA グループ ID 定義異常) .....	31
1.2.14 MAC アドレス認証(認証定義無効) .....	31
1.2.15 ACL(MAC 異常) .....	32
1.2.16 ACL(IP を無視) .....	32
1.2.17 ACL(TCP を無視) .....	33
1.2.18 ACL(UDP を無視) .....	33
1.2.19 ACL(ICMP を無視) .....	33
1.2.20 ACL(定義存在せず) .....	33
1.2.21 ACL(定義無効) .....	34
1.2.22 アドレス重複 .....	34
1.2.23 端末可視化機能 .....	34
1.2.24 設定上限オーバによる VLAN のフィルタ適用失敗 .....	35
1.2.25 ether ノード監視 .....	36
1.2.26 リンクダウンリレー機能 .....	37
1.3 ルーティングマネージャのメッセージ .....	38
1.3.1 IP アドレスの割り当て .....	38
1.3.2 IP アドレスの重複 .....	38
1.4 通信関連のメッセージ .....	39
1.4.1 物理ポートのリンクアップ .....	39
1.4.2 物理ポートのリンクダウン .....	39
1.4.3 物理ポートの閉塞状態への移行 .....	39
1.4.4 リンクアグリゲーションポートのリンクアップ .....	40
1.4.5 リンクアグリゲーションポートのリンクダウン .....	40
1.4.6 論理ポートのリンクアップ .....	40
1.4.7 論理ポートのリンクダウン .....	40
1.4.8 LACP リンクアグリゲーションポート送受信開始 .....	41
1.4.9 LACP リンクアグリゲーションポート送受信停止 .....	41
1.4.10 リンクダウンリレー機能による閉塞 .....	41
1.4.11 ノード監視機能(異常検出) .....	42
1.4.12 ノード監視機能(復旧検出) .....	43
1.5 無線 LAN 関連のメッセージ .....	44
1.5.1 レーダ検出 .....	44
1.5.2 運用チャンネル変更 .....	44
1.5.3 全チャンネル利用不可 .....	44
1.5.4 利用不可チャンネル復旧 .....	45
1.5.5 無線 LAN インタフェースの閉塞状態への移行 .....	45

1.5.6	認証サーバ使用不可による無線 LAN 無効化	45
1.5.7	認証サーバ使用不可による無線 LAN 有効化	46
1.5.8	認証サーバ使用可能による無線 LAN 有効化	46
1.5.9	認証サーバ使用可能による無線 LAN 無効化	46
1.5.10	認証サーバ使用可能による復旧待ち	47
1.5.11	認証サーバ使用不可による復旧待ち解除	47
1.5.12	ノイズ回避機能の無効化	48
1.6	無線 LAN アクセスポイント関連のメッセージ	49
1.6.1	無線 LAN アクセスポイントの同期	49
1.6.2	無線 LAN 端末の接続	49
1.6.3	無線 LAN 端末の切断	49
1.6.4	送信帯域幅変更	50
1.6.5	ノイズ検出	51
1.6.6	ノイズ検出による運用チャネル変更	51
1.6.7	WPA(受信 EAPOL-Key の異常検出)	51
1.6.8	WPA(受信 EAPOL-Key の MIC 異常検出)	52
1.6.9	WPA(受信 EAPOL-Key Request の MIC 異常検出)	52
1.6.10	WPA(受信 EAPOL-Key のシーケンス番号が期待値外)	53
1.6.11	WPA(受信 EAPOL-Key Request のシーケンス番号が期待値以下)	53
1.6.12	WPA(PTK/GTK 鍵交換リトライオーバー)	54
1.6.13	WPA(4 way handshake メッセージ受信エラー)	54
1.6.14	WPA(プロトコルパラメータ不一致)	55
1.6.15	WPA(認証サーバからの通知情報異常による認証失敗)	55
1.6.16	WPA(不正端末からの接続拒否)	55
1.6.17	WPA(PMF パラメータの不整合による接続拒否)	56
1.6.18	WPA(WPA3-SAE 接続時に PMF 機能無効が指定されたことによる接続拒否)	56
1.6.19	WPA(未サポートの Management Group Cipher 指定による接続拒否)	57
1.6.20	WPA(PMF 機能動作不可の Pairwise Cipher 指定による接続拒否)	57
1.6.21	WPA(PSK 接続時の MIC 不一致による接続拒否)	57
1.6.22	WPA(SAE 接続時の comfirm 不一致による接続拒否)	58
1.6.23	バンドステアリング(BTM)	58
1.6.24	バンドステアリング(Legacy mechanics)	58
1.6.25	ローミング検知	59
1.7	WDS 関連のメッセージ	60
1.7.1	WDS 親機への接続	60
1.7.2	WDS 親機からの切断	60
1.8	セキュリティメッセージ	61
1.8.1	アプリケーションフィルタによるパケット破棄	61
1.9	コンソールのメッセージ	62
1.9.1	ログイン成功	62
1.9.2	ログイン失敗(認証エラー)	62
1.9.3	ログイン終了	62
1.10	telnet のメッセージ	64
1.10.1	ログイン成功	64
1.10.2	ログイン失敗(認証エラー)	64
1.10.3	ログイン終了	64
1.11	ftp のメッセージ	66
1.11.1	ログイン成功	66
1.11.2	ログイン失敗(認証エラー)	66
1.11.3	ファイル蓄積完了	66
1.11.4	ファイル回収完了	67
1.11.5	ログイン終了	67
1.12	ssh のメッセージ	69
1.12.1	ssh ホスト認証鍵生成開始	69
1.12.2	ssh ホスト認証鍵生成完了	69
1.12.3	ログイン失敗(認証エラー)	69
1.13	ssh ログインのメッセージ	70

---

1.13.1	ログイン成功	70
1.13.2	ログイン失敗(認証エラー)	70
1.13.3	ログイン終了	70
1.14	sftp のメッセージ	72
1.14.1	ログイン成功	72
1.14.2	ログイン失敗(認証エラー)	72
1.14.3	ファイル蓄積完了	72
1.14.4	ファイル回収完了	73
1.14.5	ログイン終了	73
1.15	http/https のメッセージ	75
1.15.1	ログイン成功	75
1.15.2	ログイン失敗(認証エラー)	75
1.15.3	ログイン終了	75
1.15.4	ログイン失敗(シングルサインオンの情報不正)	76
1.15.5	ログイン失敗(シングルサインオン許可中のアクセス制御)	76
1.15.6	トークン認証成功(シングルサインオン)	77
1.15.7	トークン認証失敗(シングルサインオン)	77
1.16	DHCP クライアントのメッセージ	78
1.16.1	IP アドレス獲得成功	78
1.16.2	リース更新成功	78
1.16.3	リース更新失敗 1	78
1.16.4	リース更新失敗 2	79
1.16.5	リース期間満了	79
1.17	SNMP のメッセージ	80
1.17.1	SNMP 認証失敗	80
1.18	IEEE802.1X 認証関連のメッセージ	81
1.18.1	IEEE802.1X 認証初期化失敗	81
1.18.2	認証成功	81
1.18.3	認証失敗	82
1.18.4	ユーザログオフ	82
1.18.5	ユーザの強制ログオフ	82
1.18.6	VLAN 登録失敗	83
1.18.7	認証サーバの通知メッセージ異常	83
1.18.8	VLAN 情報なしによるデフォルト VLAN への割り当て	84
1.18.9	認証サーバからの通知情報異常によるデフォルト VLAN への割り当て	84
1.18.10	認証再試行	84
1.18.11	最大 ID 長オーバ	85
1.18.12	認証タイムアウト	85
1.19	MAC アドレス認証関連のメッセージ	86
1.19.1	認証成功	86
1.19.2	認証失敗	86
1.19.3	VLAN 登録失敗	86
1.19.4	MAC アドレス認証状態の終了	87
1.19.5	VLAN 情報なしによるデフォルト VLAN への割り当て	87
1.19.6	認証サーバからの通知情報異常によるデフォルト VLAN への割り当て	88
1.20	AAA/RADIUS のメッセージ	89
1.20.1	RADIUS 認証サーバ未応答	89
1.20.2	RADIUS アカウンティングサーバ未応答(アカウンティング開始時)	89
1.20.3	RADIUS アカウンティングサーバ未応答(アカウンティング終了時)	89
1.20.4	RADIUS 認証同時要求数オーバ	90
1.20.5	RADIUS アカウンティング同時要求数オーバ(アカウンティング開始時)	90
1.20.6	RADIUS アカウンティング同時要求数オーバ(アカウンティング終了時)	90
1.20.7	RADIUS 認証構成定義無効	91
1.20.8	RADIUS アカウンティング構成定義無効(アカウンティング開始時)	91
1.20.9	RADIUS アカウンティング構成定義無効(アカウンティング終了時)	92
1.20.10	RADIUS 認証共有鍵不一致	92
1.20.11	RADIUS アカウンティング共有鍵不一致(アカウンティング開始時)	92

---

1. 20. 12	RADIUS アカウンティング共有鍵不一致(アカウンティング終了時)	93
1. 20. 13	RADIUS 認証 Filter-ID アトリビュート無効	93
1. 20. 14	Access-Challenge の受信	93
1. 20. 15	Message-Authenticator 不適性	94
1. 20. 16	EAP-Message の破棄(Message-Authenticator 未添付)	94
1. 20. 17	未サポート EAP オプション受信	94
1. 20. 18	認証アルゴリズム不一致	95
1. 20. 19	未サポートのパケット受信	95
1. 20. 20	RADIUS 認証取り消し	95
1. 20. 21	RADIUS 認証サーバダウン	96
1. 20. 22	RADIUS 認証サーバ復旧	96
1. 20. 23	RADIUS アカウンティングサーバダウン	96
1. 20. 24	RADIUS アカウンティングサーバ復旧	97
1. 21	USB メモリ関連のメッセージ	98
1. 21. 1	USB メモリの挿入	98
1. 21. 2	USB メモリの拔出	98
1. 21. 3	USB デバイス接続	98
1. 21. 4	USB デバイス切断	98
1. 21. 5	USB VBUS 過電流発生	99
1. 21. 6	ファイルシステムの不正	99
1. 21. 7	I/O エラー	99
1. 21. 8	USB デバイス抜去待ち状態	99
1. 22	外部メディアスタート機能のメッセージ	100
1. 22. 1	外部メディアスタート機能の動作の開始	100
1. 22. 2	外部メディアスタート機能の動作開始時のログファイルエラー	100
1. 22. 3	外部メディアスタート機能の動作開始時のパスワード認証エラー	100
1. 22. 4	外部メディアスタート機能の動作開始時の状態ファイルのエラー	100
1. 22. 5	外部メディアスタート機能の動作の完了	101
1. 22. 6	外部メディアスタート機能の動作のエラー終了	101
1. 23	端末可視化機能関連のメッセージ	102
1. 23. 1	端末可視化機能の起動	102
1. 23. 2	端末可視化機能の起動失敗	102
1. 23. 3	端末可視化機能の停止からの回復	102
1. 23. 4	端末可視化機能のユーザー辞書作成失敗	103
1. 23. 5	端末可視化機能の端末情報リスト CSV ファイル出力失敗	103
1. 24	パケットキャプチャのメッセージ	104
1. 24. 1	無線 LAN パケットキャプチャの開始	104
1. 24. 2	無線 LAN パケットキャプチャの停止	104
1. 24. 3	無線 LAN パケットキャプチャの中止	104
1. 24. 4	RADIUS 認証のパケットキャプチャの開始	105
1. 24. 5	RADIUS 認証のパケットキャプチャの停止	105
1. 24. 6	RADIUS 認証のパケットキャプチャの中止	105
1. 25	スマートワイヤレスマネージャ機能関連のメッセージ	106
1. 25. 1	災害用 Wi-Fi 機能の開放、停止操作	106
1. 25. 2	管理ファイル異常検出	106
1. 26	その他のメッセージ	107
1. 26. 1	システムリセットエラー	107
1. 26. 2	動的定義反映実行	107
1. 26. 3	スケジュール機能による実行	107
1. 26. 4	コマンド実行履歴	107
1. 26. 5	時刻同期失敗	108
1. 27	無線 LAN 状態コード一覧	109
1. 28	無線 LAN 理由コード一覧	111

---

## 第 1 章 システムログ情報一覧

---

## 1.1 システムのメッセージ

### 1.1.1 システム起動

#### 【メッセージ】

```
init: system startup now.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

システムが起動したことを示します。

### 1.1.2 システム起動失敗

#### 【メッセージ】

```
rasmng: broken <software_a>. rollback to <software_b>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

システム（ソフトウェア）起動に失敗したため、反対面に格納されたシステム（ソフトウェア）で起動したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<software\_a>**

起動に失敗したソフトウェア

**<software\_a>**

起動したソフトウェア

### 1.1.3 ハードウェアエラーログ格納

#### 【メッセージ】

```
logmngd: hard errlog write to temporary. down code [<down_code>]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

ハードウェアエラーの発生により、装置が再起動されたことを示します。  
また、エラーログをフラッシュメモリに格納したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<down\_code>**

ハードウェアエラーの内容を示すダウンコード

---

#### 1.1.4 core dump の発生

##### 【メッセージ】

```
rasmng: core dump occurred. [<core file>]
```

##### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

##### 【意味】

core dump が発生したことを示します。

##### 【パラメタの意味】

**<core file>**

コアファイル名

#### 1.1.5 メモリの空き不足

##### 【メッセージ】

```
systemwatchd: free memory is low.
```

##### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

##### 【意味】

メモリ予兆監視機能でメモリ枯渇状態と判断したことを示します。

---

## 1.2 構成定義矛盾のメッセージ

### 1.2.1 ether コマンド

#### 【メッセージ】

```
fci: ether <number> duplex half definition is ignored.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

ether duplex 定義による、半二重モード指定が不適切なため、設定を無視したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<number>

ether 定義番号

#### 【メッセージ】

```
fci: ether <number> mdi auto definition is ignored.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

ether mdi 定義による、モード指定が不適切なため、設定を無視したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<number>

ether 定義番号

#### 【メッセージ】

```
fci: ether <ether_num> type linkaggregation <group_num> definition is invalid. half duplex mode cannot be specified.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

ether duplex 定義が、半二重モードであるため、このポートがリンクアグリゲーションのメンバポートに設定されなかったことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<ether\_num>

ether ポート番号

<group\_num>

リンクアグリゲーショングループ番号

---

## 【メッセージ】

```
fci: ether <ether_num> type linkaggregation <group_num> definition is invalid. linkaggregation group has not same speed for all member port.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

すべてのグループポートの ether mode 定義が一致していないため、このポートがリンクアグリゲーションのメンバポートに設定されなかったことを示します。

## 【パラメタの意味】

<ether\_num>

ether ポート番号

<group\_num>

リンクアグリゲーショングループ番号

## 【メッセージ】

```
fci: ether <ether_num> type linkaggregation <group_num> definition is invalid. linkaggregation group has not belong same vlan for all member port.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

すべてのグループポートの VLAN 定義内容が一致していないため、このポートがリンクアグリゲーションのメンバポートに設定されなかったことを示します。

## 【パラメタの意味】

<ether\_num>

ether ポート番号

<group\_num>

リンクアグリゲーショングループ番号

## 【メッセージ】

```
fci: ether <ether_num> type linkaggregation <group_num> definition is invalid. linkaggregation group single member port is invalid.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

リンクアグリゲーションのメンバポートが 1 ポートのため、このポートがリンクアグリゲーションのメンバポートに設定されなかったことを示します。

## 【パラメタの意味】

<ether\_num>

ether ポート番号

<group\_num>

リンクアグリゲーショングループ番号

---

## 1.2.2 ieee80211, wlan コマンド

### 【メッセージ】

```
fci: ieee80211 <number> not attached: mode is not configured.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

無線 LAN モジュールの無線通信モードが設定されていないため、この無線 LAN モジュール定義が使用できないことを示します。

無線 LAN モジュールを動作させるためには、無線通信モードを設定する必要があります。

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN モジュール定義番号

### 【メッセージ】

```
fci: ieee80211 <number> not attached: invalid channel.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

指定されている無線通信モードまたは無線通信帯域幅では使用できないため、この無線 LAN モジュール定義が使用できないことを示します。

無線通信モードおよび無線通信帯域幅の対応したチャンネルを設定する必要があります。

- 11a, 11a/n, 11a/n/ac, 11a/n/ac/ax (144 チャンネル有効の場合)  
36, 40, 44, 48, 52, 56, 60, 64, 100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140, 144 のどれか
- 11a, 11a/n, 11a/n/ac, 11a/n/ac/ax (144 チャンネル無効の場合)  
36, 40, 44, 48, 52, 56, 60, 64, 100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140 のどれか  
無線通信帯域幅で 40MHz を使用するときは 140 チャンネル、無線通信帯域幅で 80MHz を使用するときは 132、136、140 チャンネルは使用できません。
- 11b, 11g, 11b/g, 11g/n, 11b/g/n, 11g/n/ax, 11b/g/n/ax  
1-13 のどれか

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN モジュール定義番号

### 【メッセージ】

```
fci: ieee80211 <number> chanlist is not attached: invalid channel.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

指定された chanlist が、現在の無線 LAN チャンネル番号では利用できないことを示します。

<chanlist>は設定されていないものとして動作します。

---

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN モジュール定義番号

### 【メッセージ】

```
fci: ieee80211 <number> not attached: mode is invalid.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

指定されている無線通信モードは指定された無線 LAN モジュールで使用できないため、この無線 LAN モジュール定義が使用できないことを示します。

無線 LAN モジュールに対応した無線通信モードを設定する必要があります。

- ieee80211 1  
11b, 11b/g, 11b/g/n, 11b/g/n/ax, 11g, 11g/n, 11g/n/ax のどれか
- ieee80211 2/3  
11a, 11a/n, 11a/n/ac, 11a/n/ac/ax のどれか

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN モジュール定義番号

### 【メッセージ】

```
fci: ieee80211 <number> not attached: no available wlan.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

この無線 LAN モジュールを使用する有効な無線 LAN インタフェースが定義されていないため、この無線 LAN モジュール定義が使用できないことを示します。

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN モジュール定義番号

### 【メッセージ】

```
fci: ieee80211 <number> secondary-channel is ignored. secondary-channel <offset> is invalid.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

設定した無線 LAN チャンネル番号に対して、指定されているセカンダリチャンネルオフセット値が異常であるため、このセカンダリチャンネルオフセット定義を無効にしたことを示します。

---

## 【パラメタの意味】

### <number>

無線 LAN モジュール定義番号

### <offset>

セカンダリチャネルのオフセット

- above  
セカンダリチャネルとしてプライマリチャネルより大きいチャンネル番号を使用
- below  
セカンダリチャネルとしてプライマリチャネルより小さいチャンネル番号を使用

## 【メッセージ】

```
fci: ieee80211 <number> not attached: supportrate required in mode is not set.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

設定した無線通信モードで必要なサポートレートの値が設定されていないため、この無線 LAN モジュール定義が使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

### <number>

無線 LAN モジュール定義番号

## 【メッセージ】

```
fci: ieee80211 <number> not attached: supportrate is not support in mode.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

設定した無線通信モードで有効ではないサポートレートの値が設定されているため、この無線 LAN モジュール定義が使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

### <number>

無線 LAN モジュール定義番号

## 【メッセージ】

```
fci: ieee80211 <number> chanlist is ignored: outdoormode is on.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

指定されたスキャンチャンネルリストが、屋外モードの有効に設定されているため利用できないことを示します。スキャンチャンネルリストは設定されていないものとして動作します。

---

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN モジュール定義番号

### 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> not attached: no line
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

この無線 LAN インタフェースを使用するために必要な無線 LAN モジュールが定義されていないため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

無線 LAN インタフェースを使用するには、無線 LAN モジュールを定義する必要があります。

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

### 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> not attached: ssid empty
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

無線 LAN インタフェースの SSID が未設定のため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。無線 LAN インタフェースを使用するには、SSID の設定が必要です。

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

### 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> not attached: STA guarantee is over STA limit.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

端末台数最低保証の最低保証台数の合計が無線 LAN モジュールの接続可能台数を超えるため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN モジュール定義番号

---

## 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> not attached: auth shared need wep enable.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

認証モードに shared(共通鍵認証)が指定されている場合に、必須となる WEP が無効となっているため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> not attached: auth shared need wep key.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

認証モードに shared(共通鍵認証)が指定されている場合に、必須となる WEP が無効となっているため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> not attached: wep key <index> selected by send key is not defined.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

WEP が利用されている場合に、送信キーに指定される WEP キーが未設定であることを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<index>

使用 WEP キー番号

## 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> not attached: wep mode enable but no available wep key.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

---

### 【意味】

WEP が有効に設定されているが、WEP キーが設定されていないため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

### 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> not attached: auth wpa-psk/wpa2-psk need psk key.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

認証モードに WPA で事前共有キー (PSK) 認証が指定されている場合に、必須となる事前共有キーが未設定であるため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

### 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> wpa mode is not attached: auth wpa is selected.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

認証モードに WPA が指定されている場合に、不必要な WEP が有効になっているため、WEP を無効として設定したことを示します。

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

### 【メッセージ】

```
fci : wlan <number> vlan tag not attached: already attached vlan untag.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

無線 LAN インタフェースに tag 付き VLAN が設定されているが、同一インタフェースに tag なし VLAN が設定されているため、tag 付き VLAN が無効になったことを示します。

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

---

## 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> not attached: authentication setting is invalid.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

認証機能(IEEE802.1X 認証、MAC アドレス認証)の設定内容に定義矛盾があるため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> not attached: authentication is not available except wlan type ap.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

無線 LAN インタフェースの動作タイプ設定が無線 LAN アクセスポイント以外の場合、認証機能(IEEE802.1X 認証、MAC アドレス認証)が利用できないため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> not attached: wep mode enable, but vlan assign enable setting is defined on other interfaces.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

IEEE802.1X 認証または MAC アドレス認証にて、認証サーバから通知された VLAN を割り当てる機能(wlan dot1x vlan assign enable/wlan macauth vlan assign enable)を利用するため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

WEP 機能を利用する場合は、すべての無線 LAN インタフェースで、認証サーバから通知された VLAN を割り当てる機能を無効に設定し、端末(Supplicant)に割り当てるデフォルト VLAN ID 機能(wlan dot1x vid/wlan macauth vid)を利用してください。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> not attached: dot1x/macauth vlan assign cannot be used with proxyarp.
```

---

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

ProxyARP 機能を使用する場合、認証機能 (IEEE802.1X 認証、MAC アドレス認証) の VLAN 割当において、RADIUS サーバから通知された VLAN ID を端末に割り当てる機能 (vlan assign) が利用できないため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
fci: bridge acceleration mode is disabled. vlan definition is over.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

高速転送モードを使用する場合 (system bridge acceleration mode enable)、コマンドで指定できる VLAN ID は合計で 24 個までです。24 個を超えて使用したため、高速転送モードを無効として設定したことを示します。

高速転送モードを使用する場合、以下のコマンドで指定できる VLAN ID の合計数を 24 個以下で設定してください。

- ether vlan tag
- ether vlan untag
- wlan vlan tag
- wlan vlan untag

VLAN ID の合計数を 25 個以上使用する場合は、高速転送モードを無効に設定してください。

## 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> not attached: wep is invalid in 11n, 11ac or 11ax mode.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

通信モードが 11n モード、11ac モード、または 11ax モードを指定されている場合、暗号モードとして WEP 暗号は無効であるため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> not attached: auth shared is invalid in 11n, 11ac or 11ax mode.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

---

### 【意味】

通信モードが 11n モード、11ac モード、または 11ax モードを指定されている場合、認証モードとして SHARED は無効であるため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

### 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> not attached: only tkip is invalid in 11n, 11ac or 11ax mode.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

通信モードが 11n モード、11ac モード、または 11ax モードを指定されている場合、暗号モードとして TKIP のみは無効であるため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

### 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> not attached: auth wpa3-sae need sae password.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

認証モードに WPA3-SAE 認証が指定されている場合に、必須となるパスワードが未設定であるため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

### 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> not attached: auth wpa3, wpa3-sae, enhanced-open, open/enhanced-open_owe need pmf required.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

認証モードに WPA3、WPA3-SAE、エンハンスドオープン、エンハンスドオープン(移行モード)認証が指定されている場合に、PMF 機能が有効(必須)でないため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

---

## 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> not attached: auth wpa3-sae, wpa2/wpa3, wpa2-psk/wpa3-sae need cipher aes.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

認証モードに WPA3-SAE、WPA2/WPA3、WPA2-PSK/WPA3-SAE 認証が指定されている場合に、暗号化モードが AES 暗号化でないため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> not attached: auth wpa3 need cipher aes, 192bit-sec.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

認証モードに WPA3 認証が指定されている場合に、暗号化モードが AES 暗号化または 192bit 暗号化でないため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> not attached: auth wpa2, wpa2-psk, wpa/wpa2, wpa/wpa2-psk need cipher auto, aes.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

認証モードに WPA2、WPA2-PSK、WPA/WPA2、WPA/WPA2-PSK 認証が指定されている場合に、暗号化モードが自動判別または AES 暗号化でないため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> not attached: auth open/enhanced-open need wpa owe_trans.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

---

## 【意味】

認証モードにオープン(移行モード)認証が指定されている場合に、ペアとなる無線 LAN インタフェースが未設定であるため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> not attached: auth open/enhanced-open_owe need wpa owe_trans.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

認証モードにエンハンストオープン(移行モード)認証が指定されている場合に、他の無線 LAN インタフェースからペアとして設定されていないため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> not attached: auth wpa/wpa2, wpa/wpa2-psk need pmf enable or disable.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

認証モードに WPA/WPA2、WPA/WPA2-PSK 認証が指定されている場合に、PMF 機能が有効(オプション)または無効でないため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> not attached: auth wpa2/wpa3, wpa2-psk/wpa3-sae need pmf enable or required.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

認証モードに WPA2/WPA3、WPA2-PSK/WPA3-SAE 認証が指定されている場合に、PMF 機能が有効(オプション)または有効(必須)でないため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

---

## 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> not attached: auth open/enhanced-open pair is not auth open/enhanced-open_owe.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

認証モードにオープン(移行モード)認証が指定されている場合に、ペアとなる無線 LAN インタフェースの認証モードがエンハンスドオープン(移行モード)認証でないため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> not attached: auth open/enhanced-open_owe has multiple auth open/enhanced-open.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

認証モードにエンハンスドオープン(移行モード)認証が指定されている場合に、ペアとなるオープン(移行モード)認証の無線 LAN インタフェースが複数あるため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> not attached: paired wlan interface is invalid.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

認証モードにオープン(移行モード)、エンハンスドオープン(移行モード)認証が指定されている場合、または、認証自動切替のバックアップとして指定されている場合、ペアとなる無線 LAN インタフェースが無効のため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> not attached: dot1x backup setting is invalid.
```

---

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

dot1x 認証のバックアップ設定の設定内容に定義矛盾があるため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> atf ratio is not attached: total percentage is over 100%.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

エアタイムフェアネスの重みづけ設定で合計のパーセンテージが 100%を超えたため、重みづけ設定を無効として設定したことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> bandsteering is not available.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

5GHz 帯の無線 LAN インタフェースの設定内容が、2.4GHz 帯の無線 LAN インタフェースの設定内容と異なるため、バンドステアリング機能が利用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> bandsteering is not available. vlan assign setting is enable.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

IEEE802.1X 認証または MAC アドレス認証にて、認証サーバから通知された VLAN を割り当てる機能(wlan dot1x vlan assign enable/wlan macauth vlan assign enable)を利用するため、バンドステアリング機能が利用できないことを示します。

---

本機能を利用する場合は、認証サーバから通知された VLAN を割り当てる機能を無効に設定し、端末(Supplicant)に割り当てるデフォルト VLAN ID 機能(wlan dot1x vid/wlan macauth vid)を利用してください。

#### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

#### 【メッセージ】

```
fci: wlan <number> not attached: ieee80211 <ieee80211_number> wlan type wds-sta exists.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

無線 LAN インタフェースの動作タイプとして WDS 子機(type wds-sta)が指定されているが、すでに若い番号の無線 LAN インタフェースが WDS 子機として使用しているため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<ieee80211\_number>

無線 LAN モジュール定義番号

### 1.2.3 vlan コマンド

#### 【メッセージ】

```
fci: vlan <vid> is not attached: no available vid
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

該当する VID の VLAN が ether 定義、wlan 定義のどちらにも設定されていないため、この定義は使用されないことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<vid>

VLAN VID

### 1.2.4 lan コマンド

#### 【メッセージ】

```
fci: lan <number> vlan <vid> definition is invalid. vlan <vid> is not available.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

該当する VID の VLAN が有効でないため、この lan 定義が使用できないことを示します。

---

### 【パラメタの意味】

<number>

LAN インタフェース定義番号

<vid>

VLAN VID

### 【メッセージ】

```
fci: lan <number> vlan <vid> definition is invalid. same vid defined already other lan.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

該当する VID がすでにほかの lan 定義で使用されているため、この lan 定義が使用できないことを示します。

### 【パラメタの意味】

<number>

LAN インタフェース定義番号

<vid>

VLAN VID

## 1.2.5 ether vlan コマンド

### 【メッセージ】

```
fci: ether <number> vlan tag <vid> definition is invalid.  
ether <number> is untagged definition.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

この ether ポートには、同一の VLAN ID がタグなしとして設定されているため、タグありに設定されなかったことを示します。

### 【パラメタの意味】

<number>

ether 定義番号

<vid>

VLAN ID

## 1.2.6 スタティック ARP 無効

### 【メッセージ】

```
fci: This static ARP entry became invalid. <dst> of <interface>
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

---

### 【意味】

設定されたインタフェースに IPv4 アドレスがない、または、インタフェースアドレスの範囲外となるあて先 IP アドレスが指定されているため、スタティック ARP エントリが無効な状態になったことを示します。

### 【パラメタの意味】

<dst>

あて先 IP アドレス

<interface>

インタフェース名

## 1.2.7 スタティック経路の ECMP 数オーバ

### 【メッセージ】

```
fci: This route cannot be added because the number of ECMP routes has reached maximum. <route> from <protocol>
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

スタティック経路の追加時に、該当経路の ECMP 数が最大値に達しているため、新たな経路情報を破棄したことを示します。

### 【パラメタの意味】

<route>

破棄した経路情報

<protocol>

プロトコル種別

## 1.2.8 不当な SNMP エージェントアドレスの設定

### 【メッセージ】

```
snmpd: illegal SNMP agent address
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

自装置の IP アドレスとして割り当てられていない IP アドレスが SNMP エージェントアドレスとして定義されています。そのため、SNMP エージェントおよび TRAP 機能では、自装置の IP アドレスを使用します。SNMP マネージャとは正常に通信できない場合があります。

## 1.2.9 IEEE802.1X 認証 (AAA グループ ID 定義異常)

### 【メッセージ】

```
fci: AAA group ID is not defined [<interface>]
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

---

## 【意味】

<interface>で表示されたインタフェースで、IEEE802.1X 認証が使用する AAA のグループ ID が未設定であるため、ポートが閉塞されたことを示します。

## 【パラメタの意味】

### <interface>

- ether <ポート番号>
- wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

## 1.2.10 IEEE802.1X 認証 (VLAN 定義)

## 【メッセージ】

```
fci: VLAN and port authentication cannot be defined at same time [<interface>]
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

IEEE802.1X 認証が、VLAN 定義された wlan 定義で設定されたため、ポートが閉塞されたことを示します。

## 【パラメタの意味】

### <interface>

wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

## 1.2.11 IEEE802.1X 認証 (認証定義不足)

## 【メッセージ】

```
fci: IEEE802.1X is needed for WPA/WPA2/WPA3 on wireless LAN [<interface>]
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

WPA、WPA2、または WPA3 を使用する無線 LAN インタフェースのため、IEEE802.1X 機能の設定が必須であることを示します。

## 【パラメタの意味】

### <interface>

wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

## 1.2.12 IEEE802.1X 認証 (認証定義無効)

## 【メッセージ】

```
fci: IEEE802.1X cannot be used on wireless LAN for WPA/WPA2-PSK, WPA3-SAE mode [<interface>]
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

---

## 【意味】

WPA/WPA2-PSK、または WPA3-SAE を使用する無線 LAN インタフェースのため、IEEE802.1X 機能が利用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

<interface>

wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

## 【メッセージ】

```
fci: IEEE802.1X cannot be used on wireless LAN for open, shared, enhanced-open,
open/enhanced-open, open/enhanced-open_owe mode [<interface>].
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

オープン認証、共通鍵認証、エンハンストオープン認証、オープン(移行モード)認証、エンハンストオープン(移行モード)認証を使用する無線 LAN インタフェースのため、IEEE802.1X 機能が利用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

<interface>

wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

### 1.2.13 MAC アドレス認証 (AAA グループ ID 定義異常)

## 【メッセージ】

```
fci: AAA group ID is not defined [<interface>]
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

<interface>で、MAC アドレス認証が使用する AAA のグループ ID が未設定であるため、ポートが閉塞されたことを示します。

## 【パラメタの意味】

<interface>

・ wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

### 1.2.14 MAC アドレス認証 (認証定義無効)

## 【メッセージ】

V20.08 以前

```
fci: MAC authentication cannot be used with auth open, shared, open/enhanced-open and open/enhanced-open_owe
[<interface>]
```

V20.09 以降

```
fci: wlan <number> not attached: MAC authentication cannot be used with auth open, shared, open/enhanced-open
and open/enhanced-open_owe [<interface>]
```

---

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

MAC アドレス認証を使用する無線 LAN インタフェースの認証モードに、オープン認証、共通鍵認証、オープン認証とエンハンスドオープンの移行モード認証が設定されているため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

V20.08 以前

<interface>

- ・ wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

V20.09 以降

<number>

- ・ 無線 LAN インタフェース定義番号

### 1.2.15 ACL (MAC 異常)

## 【メッセージ】

```
<スレッド名>:<機能名> acl <acl_count> mac is invalid
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

<acl\_count>の ACL 定義に定義矛盾があり、MAC に関する定義を無視することを示します。

## 【パラメタの意味】

<acl\_count>

定義矛盾がある ACL 番号

### 1.2.16 ACL (IP を無視)

## 【メッセージ】

```
<スレッド名>:<機能名> acl <acl_count> ip is invalid
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

<acl\_count>の ACL 定義に定義矛盾があり、IP に関する定義を無視することを示します。

## 【パラメタの意味】

<acl\_count>

定義矛盾がある ACL 番号

---

## 1.2.17 ACL (TCP を無視)

### 【メッセージ】

```
<スレッド名>:<機能名> acl <acl_count> tcp is invalid
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

<acl\_count>の ACL 定義に定義矛盾があり、TCP に関する定義を無視することを示します。

### 【パラメタの意味】

<acl\_count>

定義矛盾がある ACL 番号

## 1.2.18 ACL (UDP を無視)

### 【メッセージ】

```
<スレッド名>:<機能名> acl <acl_count> udp is invalid
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

<acl\_count>の ACL 定義に定義矛盾があり、UDP に関する定義を無視することを示します。

### 【パラメタの意味】

<acl\_count>

定義矛盾がある ACL 番号

## 1.2.19 ACL (ICMP を無視)

### 【メッセージ】

```
<スレッド名>:<機能名> acl <acl_count> icmp is invalid
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

<acl\_count>の ACL 定義に定義矛盾があり、ICMP に関する定義を無視することを示します。

### 【パラメタの意味】

<acl\_count>

定義矛盾がある ACL 番号

## 1.2.20 ACL (定義存在せず)

### 【メッセージ】

```
<スレッド名>:<機能名> acl <acl_count> doesn't exist
```

---

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

<acl\_count>の ACL が存在せず、この ACL 番号に関してはすべてのプロトコルで無視することを示します。

## 【パラメタの意味】

<acl\_count>

存在しない ACL 番号

### 1.2.21 ACL (定義無効)

## 【メッセージ】

```
<スレッド名>:<機能名> acl <acl_count> is invalid
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

<acl\_count>での必要な定義がない、または定義矛盾があるため ACL が無効であることを示します。

## 【パラメタの意味】

<acl\_count>

無効として扱う ACL 番号

### 1.2.22 アドレス重複

## 【メッセージ】

```
fci: lan <no> has same network/address as lan <other_no>
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

<no>と<other\_no>の LAN の IP ネットワーク、または IP アドレスが重複したことを示します。

## 【パラメタの意味】

<no>

lan 定義番号

<other\_no>

lan 定義番号

### 1.2.23 端末可視化機能

## 【メッセージ】

```
fci: devscan definition is invalid. devscan vlan is not defined.
```

---

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

監視する VLAN ID が指定されていないため、端末可視化機能が有効にならなかったことを示します。

## 【メッセージ】

```
fei: devscan vlan <vlan_id> definition is invalid. no valid vlan information.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

指定した VLAN ID が VLAN 設定情報に存在しないため、端末可視化機能が有効にならなかったことを示します。

## 【パラメタの意味】

**<vlan\_id>**

VLAN ID

## 1.2.24 設定上限オーバによる VLAN のフィルタ適用失敗

## 【メッセージ】

```
<component>: table over flow. <definition>
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

本装置の VLAN のフィルタ設定上限オーバとなるため適用要求のあった VLAN のフィルタ設定の適用ができないことを示します。

## 【パラメタの意味】

**<component>**

出力コンポーネント名

・ fei

**<definition>**

適用要求のあった VLAN のフィルタ

・ vlan <vid> filter <count> acl <acl>

**<vid>**

適用失敗した VLAN ID

**<count>**

適用失敗した定義の優先順位

<count>以降の VLAN のフィルタ定義は適用されません。

**<acl>**

acl 定義番号

---

## 1.2.25 ether ノード監視

### 【メッセージ】

```
fci: <port_type> <num> icmpwatch address <address>. invalid destination address.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

監視接続先 IP アドレスに自装置 IP アドレスが設定されていることを示します。

### 【パラメタの意味】

#### <port\_type>

ポートの種別 (ether、linkaggregation)

#### <num>

ポート種別が ether の場合は ether ポート番号

ポート種別が linkaggregation の場合はリンクアグリゲーショングループ番号

#### <address>

自装置 IP アドレス

### 【メッセージ】

```
fci: <port_type> <num> icmpwatch is invalid. IP address is not defined.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

自装置に IP アドレスが未設定のため、ノード監視の設定が無効になったことを示します。

### 【パラメタの意味】

#### <port\_type>

ポートの種別 (ether、linkaggregation)

#### <num>

ポート種別が ether の場合は ether ポート番号

ポート種別が linkaggregation の場合はリンクアグリゲーショングループ番号

### 【メッセージ】

```
fci: ether <ether_num> icmpwatch is invalid. ether type definition is linkaggregation.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

タイプがリンクアグリゲーションである ether ポートに ether icmpwatch の設定を行ったため、ether icmpwatch が無効となったことを示します。

### 【パラメタの意味】

#### <ether\_num>

ether ポート番号

---

## 1.2.26 リンクダウンリレー機能

### 【メッセージ】

```
fci: ether <ether_num> downrelay is ignored. because this port type is linkaggregation <group_num>, and  
downrelay definition is exists.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

リンクアグリゲーションにリンクダウンリレー機能が設定されているため、リンクアグリゲーションのメンバである ether ポートに対して設定されているリンクダウンリレー機能が無効になったことを示します。

### 【パラメタの意味】

<ether\_num>

ether ポート番号

<group\_num>

リンクアグリゲーショングループ番号

---

## 1.3 ルーティングマネージャのメッセージ

### 1.3.1 IP アドレスの割り当て

#### 【メッセージ】

```
udhcpd: <address> was assigned to <interface> from <protocol>.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

IPv4 DHCP サーバから獲得した IP アドレスをインタフェースに割り当てたことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<address>**

IP アドレス

**<interface>**

インタフェース名

**<protocol>**

プロトコル種別

### 1.3.2 IP アドレスの重複

#### 【メッセージ】

```
udhcpd: <address> cannot be assigned to <interface> from <protocol>, because duplicated.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

IPv4 DHCP サーバから獲得した IP アドレスが重複しているため、インタフェースに割り当てることができなかったことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<address>**

IP アドレス

**<interface>**

インタフェース名

**<protocol>**

プロトコル種別

---

## 1.4 通信関連のメッセージ

### 1.4.1 物理ポートのリンクアップ

#### 【メッセージ】

```
ethermng: ether <port_num> link up
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

物理ポートがリンクアップしたことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<port\_num>**  
ether ポート番号

### 1.4.2 物理ポートのリンクダウン

#### 【メッセージ】

```
ethermng: ether <port_num> link down
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

物理ポートがリンクダウンしたことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<port\_num>**  
ether ポート番号

### 1.4.3 物理ポートの閉塞状態への移行

#### 【メッセージ】

```
ethermng: ether <port_num> is force down
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

オペレータ指示によって、物理ポートを閉塞状態に移行したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<port\_num>**  
ether ポート番号

---

#### 1.4.4 リンクアグリゲーションポートのリンクアップ

##### 【メッセージ】

```
ethermng: linkaggregation <port_num> link up
```

##### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

##### 【意味】

リンクアグリゲーションポートがリンクアップしたことを示します。

##### 【パラメタの意味】

<port\_num>

linkaggregation 定義番号

#### 1.4.5 リンクアグリゲーションポートのリンクダウン

##### 【メッセージ】

```
ethermng: linkaggregation <port_num> link down
```

##### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

##### 【意味】

リンクアグリゲーションポートがリンクダウンしたことを示します。

##### 【パラメタの意味】

<port\_num>

linkaggregation 定義番号

#### 1.4.6 論理ポートのリンクアップ

##### 【メッセージ】

```
ethermng: lan <port_num> link up
```

##### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

##### 【意味】

論理ポートがリンクアップしたことを示します。

##### 【パラメタの意味】

<port\_num>

lan 定義番号

#### 1.4.7 論理ポートのリンクダウン

##### 【メッセージ】

```
ethermng: lan <port_num> link down
```

---

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

論理ポートがリンクダウンしたことを示します。

## 【パラメタの意味】

**<port\_num>**  
lan 定義番号

### 1.4.8 LACP リンクアグリゲーションポート送受信開始

## 【メッセージ】

```
ethermng: lacp linkaggregation <group> ether <port_no> collecting/distributing start
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

LACP によるリンクアグリゲーションポートが送受信状態となったことを示します。

## 【パラメタの意味】

**<group>**  
linkaggregation 定義番号  
**<port\_no>**  
ether ポート番号

### 1.4.9 LACP リンクアグリゲーションポート送受信停止

## 【メッセージ】

```
ethermng: lacp linkaggregation <group> ether <port_no> collecting/distributing stop
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

LACP によるリンクアグリゲーションポートが送受信停止状態となったことを示します。

## 【パラメタの意味】

**<group>**  
linkaggregation 定義番号  
**<port\_no>**  
ether ポート番号

### 1.4.10 リンクダウンリレー機能による閉塞

## 【メッセージ】

```
ethermng: link down relay occurred from <port_type> <num>. wlan <wlanlist> is force down
```

---

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

リンクダウンリレー機能により、無線 LAN インタフェースを閉塞状態にしたことを示します。

## 【パラメタの意味】

### <port\_type>

リンクダウンを検出したポートの種別 (ether、linkaggregation)

### <num>

ポート種別が ether の場合は ether ポート番号

ポート種別が linkaggregation の場合はリンクアグリゲーショングループ番号

### <wlanlist>

リンクダウンリレー機能により閉塞状態となった無線 LAN インタフェース番号リスト

## 【メッセージ】

```
ethermng: link up relay occurred from <port_type> <num>. wlan <wlanlist> is force up
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

リンクダウンリレー閉塞解除機能により、無線 LAN インタフェースの閉塞状態を解除したことを示します。

## 【パラメタの意味】

### <port\_type>

リンクアップを検出したポートの種別 (ether、linkaggregation)

### <num>

ポート種別が ether の場合は ether ポート番号

ポート種別が linkaggregation の場合はリンクアグリゲーショングループ番号

### <wlanlist>

リンクダウンリレー閉塞解除機能により閉塞状態を解除した無線 LAN インタフェース番号リスト

## 1.4.11 ノード監視機能(異常検出)

## 【メッセージ】

```
ethermng: <port_type> <num> icmpwatch host is down. <address>
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

監視先ノード、または接続回線に障害が発生し、ノード監視機能が異常を検出したことを示します。

## 【パラメタの意味】

### <port\_type>

ポートの種別 (ether、linkaggregation)

### <num>

ポート種別が ether の場合は ether ポート番号

---

ポート種別が linkaggregation の場合はリンクアグリゲーショングループ番号  
**<address>**  
監視先 IP アドレス

#### 1.4.12 ノード監視機能(復旧検出)

##### 【メッセージ】

```
ethermng: <port_type> <num> icmpwatch host is up. <address>
```

##### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

##### 【意味】

監視先ノード、または接続回線の障害が復旧し、ノード監視機能が復旧を検出したことを示します。

##### 【パラメタの意味】

###### **<port\_type>**

ポートの種別 (ether、linkaggregation)

###### **<num>**

ポート種別が ether の場合は ether ポート番号

ポート種別が linkaggregation の場合はリンクアグリゲーショングループ番号

###### **<address>**

監視先 IP アドレス

---

## 1.5 無線 LAN 関連のメッセージ

### 1.5.1 レーダ検出

#### 【メッセージ】

```
wireless: ieee80211 <number>: radar was detected on <channel>ch by DFS.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

レーダが検出されたことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<number>**

無線 LAN モジュール定義番号

**<channel>**

レーダを検出したチャンネル

チャンネルボンディング機能で2チャンネル以上を使用しているとき、チャンネル番号が複数表示されます。

最も左側がプライマリチャンネルを意味します。

例) 36, 40

### 1.5.2 運用チャンネル変更

#### 【メッセージ】

```
wireless: ieee80211 <number>: current channel was moved to <channel>ch by DFS.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

運用チャンネルが変更されたことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<number>**

無線 LAN モジュール定義番号

**<channel>**

移行先のチャンネル

### 1.5.3 全チャンネル利用不可

#### 【メッセージ】

```
wireless: ieee80211 <number>: all channel is unavailable on <band> by DFS.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

同周波数帯の全チャンネルでレーダを検出し、利用不可になったことを示します。

---

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN モジュール定義番号

<band>

対象の周波数帯 (W53/W56)

## 1.5.4 利用不可チャネル復旧

### 【メッセージ】

```
wireless: ieee80211 <number>: <channel>ch is available by DFS.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

利用不可中のチャネルが復旧したことを示します。

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN モジュール定義番号

<channel>

復旧したチャネル

## 1.5.5 無線 LAN インタフェースの閉塞状態への移行

### 【メッセージ】

```
wlan_ctrl: wlan <number> is force down
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

オペレータ指示によって、無線 LAN インタフェースを閉塞状態に移行したことを示します。

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース番号

## 1.5.6 認証サーバ使用不可による無線 LAN 無効化

### 【メッセージ】

```
wlan_ctrl: aaa <aaa> radius is dead, disabled master wlan <number>
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

AAA 定義上の RADIUS サーバ使用不可により、wlan が無効化されたことを示します。

---

### 【パラメタの意味】

<aaa>

AAA 定義番号

<number>

wlan 定義番号

## 1.5.7 認証サーバ使用不可による無線 LAN 有効化

### 【メッセージ】

```
wlan_ctrl: aaa <aaa> radius is dead, enabled backup wlan <number>
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

AAA 定義上の RADIUS サーバ使用不可により、wlan が有効化されたことを示します。

### 【パラメタの意味】

<aaa>

AAA 定義番号

<number>

wlan 定義番号

## 1.5.8 認証サーバ使用可能による無線 LAN 有効化

### 【メッセージ】

```
wlan_ctrl: aaa <aaa> radius is alive, enabled master wlan <number>
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

AAA 定義上の RADIUS サーバ使用可能により、wlan が有効化されたことを示します。

### 【パラメタの意味】

<aaa>

AAA 定義番号

<number>

wlan 定義番号

## 1.5.9 認証サーバ使用可能による無線 LAN 無効化

### 【メッセージ】

```
wlan_ctrl: aaa <aaa> radius is alive, disabled backup wlan <number>
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

---

### 【意味】

AAA 定義上の RADIUS サーバ使用可能により、wlan が無効化されたことを示します。

### 【パラメタの意味】

**<aaa>**

AAA 定義番号

**<number>**

wlan 定義番号

## 1.5.10 認証サーバ使用可能による復旧待ち

### 【メッセージ】

```
wlan_ctrl: aaa <aaa> radius is alive, waiting <wait> for master wlan <number>
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

AAA 定義上の RADIUS サーバ使用可能になりましたが、定義により一定時間または復旧コマンドを待っていることを示します。

### 【パラメタの意味】

**<aaa>**

AAA 定義番号

**<wait>**

**<seconds> seconds**

一定時間待ちの待ち時間を示します。

**command**

復旧コマンド入力待ちを示します。

**<number>**

wlan 定義番号

## 1.5.11 認証サーバ使用不可による復旧待ち解除

### 【メッセージ】

```
wlan_ctrl: aaa <aaa> radius is dead, canceled waiting for master wlan <number>
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

AAA 定義上の RADIUS サーバ使用可能になったあと、自動復旧待ちまたはコマンド待ちの状態再度使用不可になったことを示します。

### 【パラメタの意味】

**<aaa>**

AAA 定義番号

**<number>**

wlan 定義番号

---

## 1.5.12 ノイズ回避機能の無効化

### 【メッセージ】

```
fci: ieee80211 <number> noise-detect is ignored. noise-detect is valid only in 2.4GHz band.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

ノイズ回避機能は 2.4GHz 帯域の無線モジュールのみ使用可能なため、5GHz 帯域の無線モジュールに指定されている場合に、ノイズ回避機能を無効として設定したことを示します。

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN モジュール定義番号

---

## 1.6 無線 LAN アクセスポイント関連のメッセージ

### 1.6.1 無線 LAN アクセスポイントの同期

#### 【メッセージ】

```
wireless: wlan <number> ap: synchronized with <bssid> ssid "<ssid>" channel <ch> start.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

無線 LAN アクセスポイントが同期してビーコン送信を開始したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

##### <number>

無線 LAN インタフェース定義番号

##### <bssid>

無線 LAN アクセスポイントの BSSID (MAC アドレス)

##### <ssid>

無線 LAN アクセスポイントの SSID

##### <ch>

同期したチャンネル

チャンネルボンディング機能で 2 チャンネル以上を使用しているとき、チャンネル番号が複数表示されます。

最も左側がプライマリチャンネルを意味します。

例) 36, 40

### 1.6.2 無線 LAN 端末の接続

#### 【メッセージ】

```
hostapd: wlan <number> ap: [<mac>] station associated at aid <aid>.  
hostapd: wlan <number> ap: [<mac>] station reassocated at aid <aid>.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

無線 LAN アクセスポイントに無線 LAN 端末が接続または再接続したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

##### <number>

無線 LAN インタフェース定義番号

##### <mac>

無線 LAN 端末の MAC アドレス

##### <aid>

無線 LAN 端末に割り当てたアソシエーション ID

### 1.6.3 無線 LAN 端末の切断

#### 【メッセージ】

```
hostapd: wlan <number> ap: [<mac>] station leaves: <reason> [<code>].
```

---

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

無線 LAN アクセスポイントと無線 LAN 端末が切断されたことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<mac>

無線 LAN 端末の MAC アドレス

<reason>

切断理由

- disassociated  
無線 LAN アクセスポイントからの切断
- disassociated by peer  
無線 LAN 端末からの切断

<code>

切断理由コード(無線 LAN 端末からの切断時のみ表示)  
詳細は、「無線 LAN 理由コード一覧」を参照してください。

## 【メッセージ】

```
wlan_ctrl: wlan <number> ap: [<mac>] Supplicant is deauthenticated by wlanctl command
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

wlanctl authenticator disconnect コマンドにより、無線 LAN 端末が強制切断されたことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<mac>

無線 LAN 端末の MAC アドレス

## 1.6.4 送信帯域幅変更

## 【メッセージ】

```
wireless: wlan <number> ap: [<mac>] changed the channel width to <width> MHz.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

送信帯域幅を変更したことを示します。

---

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<mac>

無線 LAN 端末の MAC アドレス

<width>

PPDU 送信幅

- 20
- 40
- 80

## 1.6.5 ノイズ検出

### 【メッセージ】

```
wireless: ieee80211 <number>: noise was detected on <channel>ch.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

運用中のチャンネルでノイズを検出したことを示します。

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN モジュール番号

<channel>

チャンネル番号

## 1.6.6 ノイズ検出による運用チャンネル変更

### 【メッセージ】

```
wireless: ieee80211 <number>: current channel was moved to <channel>ch by noise-detect.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

ノイズを検出後、運用チャンネルの切り替えに成功したことを示します。

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN モジュール番号

<channel>

チャンネル番号

## 1.6.7 WPA (受信 EAPOL-Key の異常検出)

### 【メッセージ】

```
hostapd: wlan <number> ap: [<mac>] discard invalid EAPOL-Key: <reason>.
```

---

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

受信した EAPOL-Key フレームで異常を検出したため、破棄したことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<mac>

EAPOL-Key を送信した STA の MAC アドレス

<reason>

エラーと認識した原因。以下のどちらかが表示されます。

- Key Ack set  
ACK フラグがセットされています。
- Key MIC not set  
MIC データが付与されていません。

### 1.6.8 WPA (受信 EAPOL-Key の MIC 異常検出)

## 【メッセージ】

```
hostapd: wlan <number> ap: [<mac>] discard EAPOL-Key with invalid MIC.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

受信した EAPOL-Key フレームで MIC 異常を検出したため、破棄したことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<mac>

EAPOL-Key を送信した STA の MAC アドレス

### 1.6.9 WPA (受信 EAPOL-Key Request の MIC 異常検出)

## 【メッセージ】

```
hostapd: wlan <number> ap: [<mac>] discard EAPOL-Key Request with invalid MIC.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

受信した EAPOL-Key フレームで MIC 異常を検出したため、破棄したことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

---

<mac>

EAPOL-Key を送信した STA の MAC アドレス

## 1.6.10 WPA (受信 EAPOL-Key のシーケンス番号が期待値外)

### 【メッセージ】

```
hostapd: wlan <number> ap: [<mac>] discard EAPOL-Key <mstype> with unexpected replay counter.  
[expected=<expected>, received=<received>]
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

期待しないシーケンス番号が指定された EAPOL-Key フレームを受信したため、受信 EAPOL-Key フレームを破棄したことを示します。

expected と received が同じ値の場合は、EAP 応答が遅い端末と接続したときで、本装置の EAPOL-Key フレーム再送と無線 LAN 端末からの再送前 EAPOL-Key の応答がずれ違い、本装置が処理済み EAPOL-key フレームに対する再送の応答を遅れて受信したため、当該 EAPOL-Key フレームを破棄したことを示します。処理自体は正常に行われており問題はありません。

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<mac>

シーケンス番号異常の EAPOL-Key を送信した STA の MAC アドレス

<mstype>

メッセージ種別。以下のどれかが表示されます。

- Request
- 2/2 Group
- 2/4 Pairwise
- 4/4 Pairwise

<expected>

期待するシーケンス番号

<received>

受信したシーケンス番号

## 1.6.11 WPA (受信 EAPOL-Key Request のシーケンス番号が期待値以下)

### 【メッセージ】

```
hostapd: wlan <number> ap: [<mac>] discard EAPOL-Key Request with replayed counter.  
[expected=<expected>, received=<received>]
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

期待するシーケンス番号より小さいシーケンス番号が指定された EAPOL-Key フレームを受信したため、受信 EAPOL-Key フレームを破棄したことを示します。

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

---

**<mac>**

シーケンス番号異常の EAPOL-Key を送信した STA の MAC アドレス

**<expected>**

期待するシーケンス番号

**<received>**

受信したシーケンス番号

## 1.6.12 WPA (PTK/GTK 鍵交換リトライオーバ)

### 【メッセージ】

```
hostapd: wlan <number> ap: [<mac>] cannot handshake by retry over for EAPOL-Key <mstype>.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

PTK/GTK 鍵交換処理中にリトライオーバにより鍵交換が失敗したことを示します。

### 【パラメタの意味】

**<number>**

無線 LAN インタフェース定義番号

**<mac>**

STA の MAC アドレス

**<mstype>**

鍵交換処理でのリトライオーバ検出時の応答待ちメッセージ種別。以下のどれかが表示されます。

- 2/4 Pairwise
- 4/4 Pairwise
- 2/2 Group

## 1.6.13 WPA (4 way handshake メッセージ受信エラー)

### 【メッセージ】

```
hostapd: wlan <number> ap: [<mac>] discard EAPOL-Key msg 2/4 in invalid state (<state>).
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

4 way handshake の 2 番目のメッセージを予期しない状態で受信したため、破棄したことを示します。

### 【パラメタの意味】

**<number>**

無線 LAN インタフェース定義番号

**<mac>**

STA の MAC アドレス

**<state>**

受信時の状態変数値

---

## 1.6.14 WPA(プロトコルパラメタ不一致)

### 【メッセージ】

```
hostapd: wlan <number> ap: [<mac>] discard EAPOL-Key msg 2/4 mismatch WPA IE.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

STA が本装置と接続したときのプロトコルパラメタと異なるパラメタが設定された EAPOL-Key を受信したため、破棄されたことを示します。

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<mac>

STA の MAC アドレス

## 1.6.15 WPA(認証サーバからの通知情報異常による認証失敗)

### 【メッセージ】

```
hostapd: wlan <number> ap: [<mac>] Supplicant cannot be accepted without PMK information [user=<username> type=<type>]
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

認証サーバから鍵情報が通知されなかったため、認証が失敗したことを示します。

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<mac>

STA の MAC アドレス

<username>

ユーザ ID

<type>

認証プロトコル。以下のどれかが表示されます。

- TTLS
- TLS
- PEAP
- MD5

## 1.6.16 WPA(不正端末からの接続拒否)

### 【メッセージ】

```
hostapd: wlan <number> ap: [<mac>] receive unauthorized association request.
```

---

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

無線 LAN 端末から不正な接続があったため、接続を拒否したことを示します。  
無線 LAN アクセスポイントが PMF 機能有効で動作している場合にのみ検出します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<mac>

不正な接続があった無線 LAN 端末の MAC アドレス

### 1.6.17 WPA (PMF パラメタの不整合による接続拒否)

## 【メッセージ】

```
wireless: wlan <number> ap: [<mac>] recieved association request with invalid MFPC/MFPR.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

無線 LAN 端末が本装置と接続したときに PMF パラメタ MFPC/MFPR の不整合により、接続を拒否したことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<mac>

無線 LAN 端末の MAC アドレス

### 1.6.18 WPA (WPA3-SAE 接続時に PMF 機能無効が指定されたことによる接続拒否)

## 【メッセージ】

```
hostapd: wlan <number> ap: [<mac>] PMF required with SAE, but station did not enable it.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

無線 LAN 端末が PMF 機能有効(必須)を要求する WPA3-SAE で接続したときに PMF 機能無効が指定されたため、接続を拒否したことを示します。

無線 LAN インタフェースが WPA2-PSK/WPA3-SAE の MIX モードかつ PMF 機能有効(オプション)で動作している場合にのみ検出します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

---

<mac>

無線 LAN 端末の MAC アドレス

### 1.6.19 WPA(未サポートの Management Group Cipher 指定による接続拒否)

#### 【メッセージ】

```
hostapd: wlan <number> ap: [<mac>] PMF unsupported management group cipher <type>.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

無線 LAN 端末が PMF 機能有効(オプションまたは必須)で接続したときに未サポートの Management Group Cipher が指定されたため、接続を拒否したことを示します。

無線 LAN インタフェースが PMF 機能有効(必須)で動作している場合にのみ検出します。

#### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<mac>

無線 LAN 端末の MAC アドレス

<type>

無線 LAN 端末が指定した Management Group Cipher

### 1.6.20 WPA(PMF 機能動作不可の Pairwise Cipher 指定による接続拒否)

#### 【メッセージ】

```
hostapd: wlan <number> ap: [<mac>] PMF cannot use TKIP.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

無線 LAN 端末が PMF 機能有効(オプションまたは必須)で接続したときに PMF 機能で使用できない TKIP が Pairwise Cipher として指定されたため、接続を拒否したことを示します。

無線 LAN インタフェースが PMF 機能有効(オプションまたは必須)で動作している場合にのみ検出します。

#### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<mac>

無線 LAN 端末の MAC アドレス

### 1.6.21 WPA(PSK 接続時の MIC 不一致による接続拒否)

#### 【メッセージ】

```
hostapd: PSK authentication is denied on <interface> [<mac>]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

---

**【意味】**

4 way handshake 時に MIC が不一致であることにより、接続を拒否したことを示します。  
パスワードが誤っている場合などに出力される可能性があります。

**【パラメタの意味】****<interface>**

wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

**<mac>**

無線 LAN 端末の MAC アドレス

### 1.6.22 WPA (SAE 接続時の confirm 不一致による接続拒否)

**【メッセージ】**

```
hostapd: SAE authentication is denied on <interface> [<mac>]
```

**【プライオリティ】**

LOG\_INFO

**【意味】**

SAE handshake 時に confirm が不一致であることにより、接続を拒否したことを示します。  
パスワードが誤っている場合などに出力される可能性があります。

**【パラメタの意味】****<interface>**

wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

**<mac>**

無線 LAN 端末の MAC アドレス

### 1.6.23 バンドステアリング (BTM)

**【メッセージ】**

```
lbd: BTM steering <mac> is complete (transaction <tid>)
```

**【プライオリティ】**

LOG\_INFO

**【意味】**

無線 LAN 端末が BTM 方式で接続する周波数帯が切り替わったことを示します。

**【パラメタの意味】****<mac>**

無線 LAN 端末の MAC アドレス

**<tid>**

トランザクション ID

### 1.6.24 バンドステアリング (Legacy mechanics)

**【メッセージ】**

```
lbd: Legacy Steering <mac> is complete (transaction <tid>)
```

---

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

無線 LAN 端末がレガシー方式で接続する周波数帯が切り替わったことを示します。

## 【パラメタの意味】

<mac>

無線 LAN 端末の MAC アドレス

<tid>

トランザクション ID

### 1.6.25 ローミング検知

## 【メッセージ】

```
hostapd: wlan <number> ap: [<mac>] station was moved to <interface>.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

無線 LAN 端末がローミングしたことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<mac>

無線 LAN 端末の MAC アドレス

<interface>

- ・ linkaggregation <リンクアグリゲーショングループ番号>
- ・ ether <ポート番号>
- ・ wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

---

## 1.7 WDS 関連のメッセージ

### 1.7.1 WDS 親機への接続

#### 【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> wds-sta: connected to <bssid>.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

WDS 子機として動作している無線 LAN インタフェースが WDS 親機に接続したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<number>**

無線 LAN インタフェース定義番号

**<bssid>**

WDS 親機の BSSID (MAC アドレス)

### 1.7.2 WDS 親機からの切断

#### 【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> wds-sta: disconnected from <bssid>.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

WDS 子機として動作している無線 LAN インタフェースが WDS 親機と切断したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<number>**

無線 LAN インタフェース定義番号

**<bssid>**

---

## 1.8 セキュリティメッセージ

### 1.8.1 アプリケーションフィルタによるパケット破棄

#### 【メッセージ】

```
kernel: rejected at filter(<name>) : <SA> -> <DA>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_NOTICE

#### 【意味】

アプリケーションフィルタによって、パケットが破棄されたことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<name>**

サーバ機能名

**<SA>**

送信元アドレス

**<DA>**

あて先アドレス

---

## 1.9 コンソールのメッセージ

### 1.9.1 ログイン成功

#### 【メッセージ】

```
init: login <user> as <class> on console
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

コンソールで正常にログインできた場合に出力されます。

#### 【パラメタの意味】

**<user>**  
ログインユーザ名

**<class>**  
ログインクラス

**admin**  
管理者クラス

**user**  
一般ユーザクラス

### 1.9.2 ログイン失敗(認証エラー)

#### 【メッセージ】

```
init: failed login <user> on console
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

コンソールでログインユーザ名またはパスワードが違うためにログインできなかった場合に出力されます。

#### 【パラメタの意味】

**<user>**  
ログインユーザ名

### 1.9.3 ログイン終了

#### 【メッセージ】

```
init: exit <user> as <class> on console [(<reason>)]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

コンソールで exit した場合に出力されます。consoleinfo autologout コマンドの設定により強制 exit された場合にも出力されます。

---

## 【パラメタの意味】

### <user>

ログインユーザ名

### <class>

ログインクラス

### admin

管理者クラス

### user

一般ユーザクラス

### <reason>

#### なし

exit コマンド実行によるログアウト

### autologout

無操作監視による強制ログアウト

### clear

clear line コマンドによる強制ログアウト

---

## 1.10 telnet のメッセージ

### 1.10.1 ログイン成功

#### 【メッセージ】

```
telnetd: login <user> as <class> on telnet from <address>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

telnet で正常にログインできた場合に出力されます。

#### 【パラメタの意味】

**<user>**

ログインユーザ名

**<address>**

telnet 接続元アドレス

**<class>**

ログインクラス

**admin**

管理者クラス

**user**

一般ユーザクラス

### 1.10.2 ログイン失敗 (認証エラー)

#### 【メッセージ】

```
telnetd: failed login <user> on telnet from <address>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

telnet でログインユーザ名またはパスワードが違うためにログインできなかった場合に出力されます。

#### 【パラメタの意味】

**<user>**

ログインユーザ名

**<address>**

telnet 接続元アドレス

### 1.10.3 ログイン終了

#### 【メッセージ】

```
telnetd: exit <user> as <class> on telnet from <address> [(<reason>)]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

---

## 【意味】

telnet で exit した場合に出力されます。telnetinfo autologout コマンドの設定により強制 exit された場合にも出力されます。

## 【パラメタの意味】

### <user>

ログインユーザ名

### <address>

telnet 接続元アドレス

### <class>

ログインクラス

### admin

管理者クラス

### user

一般ユーザクラス

### <reason>

#### なし

exit コマンド実行によるログアウト

### autologout

無操作監視による強制ログアウト

### clear

clear line コマンドによる強制ログアウト

---

## 1.11 ftp のメッセージ

### 1.11.1 ログイン成功

#### 【メッセージ】

```
ftpd: login <user> as <class> on ftp from <address>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

ftp で正常にログインできた場合に出力されます。

#### 【パラメタの意味】

**<user>**  
ログインユーザ名

**<class>**  
ログインクラス

**admin**  
管理者クラス

**user**  
一般ユーザクラス

**<address>**  
クライアントの IP アドレス

### 1.11.2 ログイン失敗 (認証エラー)

#### 【メッセージ】

```
ftpd: failed login <user> on ftp from <address>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

ftp でログインユーザ名またはパスワードが違うためにログインできなかった場合に出力されます。

#### 【パラメタの意味】

**<user>**  
ログインユーザ名

**<address>**  
クライアントの IP アドレス

### 1.11.3 ファイル蓄積完了

#### 【メッセージ】

```
ftpd: <filename> Write complete
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

---

### 【意味】

ファイル蓄積(クライアントからの put)により ROM が上書きされたことを示します。

### 【パラメタの意味】

<filename>

上書きされたファイル名

## 1.11.4 ファイル回収完了

### 【メッセージ】

```
ftpd: <filename> Read complete
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

ファイル回収(クライアントからの get)により ROM が読み出されたことを示します。

### 【パラメタの意味】

<filename>

読み出されたファイル名

## 1.11.5 ログイン終了

### 【メッセージ】

```
ftpd: exit <user> as <class> on ftp from <address> [[<reason>]]
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

ftp でのログインを終了した場合に出力されます。

15 分間無操作状態が続いて自動切断により強制 exit された場合にも出力されます。

### 【パラメタの意味】

<user>

ログインユーザ名

<class>

ログインクラス

**admin**

管理者クラス

**user**

一般ユーザクラス

<address>

クライアントの IP アドレス

<reason>

なし

exit コマンド実行によるログアウト

---

**autologout**

無操作監視による強制ログアウト

---

## 1.12 ssh のメッセージ

### 1.12.1 ssh ホスト認証鍵生成開始

#### 【メッセージ】

```
sshd: generating public/private host key pair.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

本装置の ssh ホスト認証鍵の生成を開始した場合に出力されます。

### 1.12.2 ssh ホスト認証鍵生成完了

#### 【メッセージ】

```
sshd: generated public/private host key pair.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

本装置の ssh ホスト認証鍵の生成を完了した場合に出力されます。  
本メッセージ出力後に ssh 接続できるようになります。

### 1.12.3 ログイン失敗 (認証エラー)

#### 【メッセージ】

```
sshd: failed login <user> on ssh/sftp from <address>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

ssh または sftp でユーザ名またはパスワードが違うためにログインできなかった場合に出力されます。

#### 【パラメタの意味】

<user>

ログインユーザ名

<address>

クライアントの IP アドレス

---

## 1.13 ssh ログインのメッセージ

### 1.13.1 ログイン成功

#### 【メッセージ】

```
sshd: login <user> as <class> on ssh from <address>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

ssh で正常にログインできた場合に出力されます。

#### 【パラメタの意味】

**<user>**  
ログインユーザ名

**<class>**  
ログインクラス

**admin**  
管理者クラス

**user**  
一般ユーザクラス

**<address>**  
クライアントの IP アドレス

### 1.13.2 ログイン失敗 (認証エラー)

#### 【メッセージ】

```
sshd: failed login <user> on ssh from <address>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

ssh でユーザ名が違うためにログインできなかった場合に出力されます。

#### 【パラメタの意味】

**<user>**  
ログインユーザ名

**<address>**  
クライアントの IP アドレス

### 1.13.3 ログイン終了

#### 【メッセージ】

```
sshd: exit <user> as <class> on ssh from <address> [(<reason>)]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

---

## 【意味】

ssh で exit した場合に出力されます。telnetinfo autologout コマンドの設定により強制 exit された場合にも出力されます。

## 【パラメタの意味】

### <user>

ログインユーザ名

### <class>

ログインクラス

### admin

管理者クラス

### user

一般ユーザクラス

### <address>

クライアントの IP アドレス

### <reason>

なし

exit コマンド実行によるログアウト

### autologout

無操作監視による強制ログアウト

### clear

clear line コマンドによる強制ログアウト

---

## 1.14 sftp のメッセージ

### 1.14.1 ログイン成功

#### 【メッセージ】

```
sftpd: login <user> as <class> on sftp from <address>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

sftp で正常にログインできた場合に出力されます。

#### 【パラメタの意味】

**<user>**  
ログインユーザ名

**<class>**  
ログインクラス

**admin**  
管理者クラス

**user**  
一般ユーザクラス

**<address>**  
クライアントの IP アドレス

### 1.14.2 ログイン失敗 (認証エラー)

#### 【メッセージ】

```
sshd: failed login <user> on ssh/sftp from <address>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

sftp でユーザ名が違うためにログインできなかった場合に出力されます。

#### 【パラメタの意味】

**<user>**  
ログインユーザ名

**<address>**  
クライアントの IP アドレス

### 1.14.3 ファイル蓄積完了

#### 【メッセージ】

```
sftpd: <filename> Write complete
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

---

**【意味】**

ファイル蓄積(クライアントからの put)により ROM が上書きされたことを示します。

**【パラメタの意味】**

**<filename>**

上書きされたファイル名

#### 1. 14. 4 ファイル回収完了

**【メッセージ】**

```
sftpd: <filename> Read complete
```

**【プライオリティ】**

LOG\_INFO

**【意味】**

ファイル回収(クライアントからの get)により ROM が読み出されたことを示します。

**【パラメタの意味】**

**<filename>**

読み出されたファイル名

#### 1. 14. 5 ログイン終了

**【メッセージ】**

```
sftpd: exit <user> as <class> on sftp from <address> [(<reason>)]
```

**【プライオリティ】**

LOG\_INFO

**【意味】**

sftp でのログインを終了した場合に出力されます。

15 分間無操作状態が続いて自動切断により強制 exit された場合にも出力されます。

**【パラメタの意味】**

**<user>**

ログインユーザ名

**<class>**

ログインクラス

**admin**

管理者クラス

**user**

一般ユーザクラス

**<address>**

クライアントの IP アドレス

**<reason>**

なし

exit コマンド実行によるログアウト

---

**autologout**

無操作監視による強制ログアウト

---

## 1.15 http/https のメッセージ

### 1.15.1 ログイン成功

#### 【メッセージ】

```
rpcd: login <user> as <class> on http from <address>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

http または https で正常にログインできた場合に出力されます。

#### 【パラメタの意味】

**<user>**  
ログインユーザ名

**<class>**  
ログインクラス

**admin**  
管理者クラス

**user**  
一般ユーザクラス

**<address>**  
http または https 接続元アドレス

### 1.15.2 ログイン失敗 (認証エラー)

#### 【メッセージ】

```
rpcd: failed login <user> on http from <address>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

http または https でログインユーザ名またはパスワードが違うためにログインできなかった場合に出力されま  
ず。

#### 【パラメタの意味】

**<user>**  
ログインユーザ名

**<address>**  
http または https 接続元アドレス

### 1.15.3 ログイン終了

#### 【メッセージ】

```
rpcd: exit <user> as <class> on http from <address> [(<reason>)]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

---

## 【意味】

http または https で exit した場合に出力されます。時間制限による自動切断により強制 exit された場合にも出力されます。

## 【パラメタの意味】

### <user>

ログインユーザ名

### <class>

ログインクラス

### admin

管理者クラス

### user

一般ユーザクラス

### <address>

http または https 接続元アドレス

### <reason>

なし

画面操作によるログアウト

### autologout

無操作監視による強制ログアウト

## 1. 15. 4 ログイン失敗 (シングルサインオンの情報不正)

### 【メッセージ】

```
rpcd: failed login on https from <address> because incorrect Single Sign-On info
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

https でシングルサインオンのログイン時に、シングルサインオンの情報が不正である場合に出力されます。

### 【パラメタの意味】

### <address>

https 接続元アドレス

## 1. 15. 5 ログイン失敗 (シングルサインオン許可中のアクセス制御)

### 【メッセージ】

```
rpcd: failed login on https from <address> because denied by permission list
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

https でシングルサインオン以外のログイン時に、送信元 IP アドレスがアクセス許可リストに含まれていない場合に出力されます。

---

**【パラメタの意味】**

**<address>**

https 接続元アドレス

### 1.15.6 トークン認証成功(シングルサインオン)

**【メッセージ】**

```
rpcd: Single Sign-On success from <address>
```

**【プライオリティ】**

LOG\_INFO

**【意味】**

https でシングルサインオンのトークン認証に成功した場合に出力されます。

**【パラメタの意味】**

**<address>**

https 接続元アドレス

### 1.15.7 トークン認証失敗(シングルサインオン)

**【メッセージ】**

```
rpcd: Single Sign-On failed from <address>
```

**【プライオリティ】**

LOG\_INFO

**【意味】**

https でシングルサインオンのトークン認証に失敗した場合に出力されます。

**【パラメタの意味】**

**<address>**

https 接続元アドレス

---

## 1.16 DHCP クライアントのメッセージ

### 1.16.1 IP アドレス獲得成功

#### 【メッセージ】

```
udhcpd: Client received DHCPACK [<IP address>] [lan<no>]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

DHCP サーバから DHCPACK を受信し、正常に IP アドレスを受け取ったことを示します。

#### 【パラメタの意味】

##### <IP address>

DHCP サーバから割り当てられた IP アドレス

##### <no>

受信 LAN 定義番号

### 1.16.2 リース更新成功

#### 【メッセージ】

```
udhcpd: DHCPACK contains different 'your' IP address. reconfigure to new address
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

リース更新で DHCP サーバから DHCPACK を受信したが、現在使用中の IP アドレスと異なるアドレスが割り当てられたため、新しいアドレスに再構成し直します。

### 1.16.3 リース更新失敗 1

#### 【メッセージ】

```
udhcpd: Received DHCPNAK (RENEWING). lan<no> go to INIT state
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

リース更新中 (RENEWING 状態) に DHCP サーバから DHCPNAK を受信したため、INIT 状態に遷移し LAN インタフェースを再初期化します。

#### 【パラメタの意味】

##### <no>

受信 LAN 定義番号

---

## 1.16.4 リース更新失敗 2

### 【メッセージ】

```
udhcpd: Received DHCPNAK (REBINDING). lan<no> go to INIT state
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

リース更新中 (REBINDING 状態) に DHCP サーバから DHCPNAK を受信したため、INIT 状態に遷移し LAN インタフェースを再初期化します。

### 【パラメタの意味】

<no>

受信 LAN 定義番号

## 1.16.5 リース期間満了

### 【メッセージ】

```
udhcpd: The lease time expired. [lan<no>]
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

リース期間が満了したことを示します。

### 【パラメタの意味】

<no>

受信 LAN 定義番号

---

## 1.17 SNMP のメッセージ

### 1.17.1 SNMP 認証失敗

#### 【メッセージ】

```
snmpd: authentication failed. from <address> [<name>]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

許可のない SNMP ホストからのアクセスがあったことを示します。

#### 【パラメタの意味】

##### <address>

SNMP 認証失敗の原因となった IP アドレス

##### <name>

SNMP 認証に使用されたコミュニティ名 (SNMPv1/SNMPv2c 時) またはユーザ名 (SNMPv3 時)

---

## 1.18 IEEE802.1X 認証関連のメッセージ

### 1.18.1 IEEE802.1X 認証初期化失敗

#### 【メッセージ】

```
hostapd: open_suppllicant: Error opening socket (<errno>)
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

IEEE802.1X 認証用のソケットの生成に失敗したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<errno>**

エラー番号

### 1.18.2 認証成功

#### 【メッセージ】

```
hostapd: Suppllicant is accepted on <interface> [<mac_addr>  
user=<username> type=<type> VLAN ID=<vlan_id>] [from CACHE]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

IEEE802.1X 認証による認証が成功したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<interface>**

- ・ wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

**<mac\_addr>**

認証される端末の MAC アドレス

**<username>**

ユーザ名

**<type>**

認証プロトコル。以下のどれかが表示されます。

- ・ TTLS
- ・ TLS
- ・ PEAP
- ・ MD5

**<vlan\_id>**

割り当てられた VLAN ID

**from CACHE**

無線 LAN 接続時に PMK キャッシュ機能が利用されたことを示す。

---

### 1.18.3 認証失敗

#### 【メッセージ】

```
hostapd: Supplicant is denied on <interface> [<mac_addr> user=<username>]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

IEEE802.1X 認証により認証が拒否されたことを示します。

#### 【パラメタの意味】

##### <interface>

- ・ wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

##### <mac\_addr>

認証される端末の MAC アドレス

##### <username>

ユーザ名

### 1.18.4 ユーザログオフ

#### 【メッセージ】

```
hostapd: Supplicant is logged-off on <interface> due to user request [<username>] [in Connecting state]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

ユーザからの要求によりログオフしたことを示します。

#### 【パラメタの意味】

##### <interface>

- ・ wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

##### <username>

ユーザ名

##### in Connecting state

IEEE802.1X 認証開始時にログオフ要求を受信したことを示します。

### 1.18.5 ユーザの強制ログオフ

#### 【メッセージ】

```
hostapd: Supplicant is logged-off on <interface> due to link error or reconfiguration [<username>]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

リンク異常または構成定義変更によりユーザを強制的にログオフにしたことを示します。  
無線 LAN で利用している場合は端末が切断されたことを示します。

---

また、dot1xctl initialize コマンドによりポートが初期化された場合にも出力されます。

#### 【パラメタの意味】

##### <interface>

・ wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

##### <username>

ユーザ名

### 1.18.6 VLAN 登録失敗

#### 【メッセージ】

```
hostapd: VLAN registration failed [<interface>, user=<username>, mac=<mac_addr>, VLAN ID=<vlan_id>]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

登録しようとした VLAN ID と同一 ID のポートが存在しないなどの理由により登録に失敗したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

##### <interface>

wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

##### <username>

ユーザ名

##### <mac\_addr>

端末の MAC アドレス

##### <vlan\_id>

登録しようとした VLAN ID

### 1.18.7 認証サーバの通知メッセージ異常

#### 【メッセージ】

```
hostapd: EAP packet cannot be found within RADIUS/AAA response [<interface>:mac=<mac_addr>]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

認証サーバ側の設定などの要因により、認証サーバから通知された応答に EAP パケットが含まれていなかったことを示します。

#### 【パラメタの意味】

##### <interface>

・ wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

##### <mac\_addr>

認証される端末の MAC アドレス

---

## 1. 18. 8 VLAN 情報なしによるデフォルト VLAN への割り当て

### 【メッセージ】

```
hostapd: no tunnel attribute is included [<interface>, user=<username>, VLAN ID=<vlan_id>]
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

認証サーバからの認証成功通知の中にユーザに割り当てる VLAN 情報が含まれておらず、デフォルト VLAN の設定もないために、VLAN1 で登録されたことを示します。

### 【パラメタの意味】

#### <interface>

wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

#### <username>

ユーザ名

#### <vlan\_id>

割り当てられた VLAN ID

## 1. 18. 9 認証サーバからの通知情報異常によるデフォルト VLAN への割り当て

### 【メッセージ】

```
hostapd: illegal tunnel attribute is contained [<interface>, user=<username>, VLAN ID=<vlan_id>]
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

認証サーバからの認証成功通知の中に含まれる VLAN 情報に不当なデータが検出され、デフォルト VLAN の設定もないために、VLAN1 で登録されたことを示します。

### 【パラメタの意味】

#### <interface>

wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

#### <username>

ユーザ名

#### <vlan\_id>

割り当てられた VLAN ID

## 1. 18. 10 認証再試行

### 【メッセージ】

```
hostapd: authentication is restarted on <interface> [cause=<cause>]
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

<cause>で示された要因により認証処理を再試行したことを示します。

---

## 【パラメタの意味】

### <interface>

- ・ wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

### <cause>

認証再試行の要因。表示される要因には以下のものがあります。

- ・ EAPOL-start  
認証途中の EAPOL-start メッセージ受信
- ・ EAPOL-logoff  
認証途中の EAPOL-logoff メッセージ受信
- ・ supplicant timeout  
認証途中のサブリカントからのメッセージ受信タイムアウト発生

## 1.18.11 最大 ID 長オーバ

### 【メッセージ】

```
hostapd: Identity Response is ignored on <interface> (too long user name) [user=<username>]
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

端末(Supplicant)から通知されたユーザ名がシステムで扱える最大長を超えたため、メッセージが無視されたことを示します。

### 【パラメタの意味】

#### <interface>

- ・ wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

#### <username>

ユーザ名

## 1.18.12 認証タイムアウト

### 【メッセージ】

```
hostapd: retry over in Connecting state on <interface> [user=<username>]
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

IEEE802.1X 認証開始時に、EAP-Identity の再送タイムアウトが発生したことを示します。

### 【パラメタの意味】

#### <interface>

- ・ wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

#### <username>

ユーザ名

---

## 1.19 MAC アドレス認証関連のメッセージ

### 1.19.1 認証成功

#### 【メッセージ】

```
hostapd: MAC authentication is accepted on <interface> [<mac_addr> vid=<vlan_id>]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

MAC アドレス認証による認証が成功したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

##### <interface>

- ・ wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

##### <mac\_addr>

認証された端末の MAC アドレス

##### <vlan\_id>

割り当てられた VLAN ID

### 1.19.2 認証失敗

#### 【メッセージ】

```
hostapd: MAC authentication is denied on <interface> [<mac_addr>]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

MAC アドレス認証により認証が拒否されたことを示します。

#### 【パラメタの意味】

##### <interface>

- ・ wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

##### <mac\_addr>

認証された端末の MAC アドレス

### 1.19.3 VLAN 登録失敗

#### 【メッセージ】

```
hostapd: MAC authentication VLAN ID set failure on <interface> [<mac_addr> vid=<vlan_id>]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

登録しようとした VLAN ID と同一 ID のポートが存在しないなどの理由により、登録に失敗したことを示します。

---

### 【パラメタの意味】

#### <interface>

wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

#### <mac\_addr>

端末の MAC アドレス

#### <vlan\_id>

登録しようとした VLAN ID

## 1. 19. 4 MAC アドレス認証状態の終了

### 【メッセージ】

```
hostapd: MAC authentication logout on <interface> [<mac_addr> vid=<vlan_id>]
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

MAC アドレス認証有効な状態から認証前の状態に戻ったことを示します。

### 【パラメタの意味】

#### <interface>

・ wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

#### <mac\_addr>

端末の MAC アドレス

#### <vlan\_id>

割り当てられていた VLAN ID

## 1. 19. 5 VLAN 情報なしによるデフォルト VLAN への割り当て

### 【メッセージ】

```
hostapd: no tunnel attribute is included [<interface>,mac=<address>,vid=<vlan_id>]
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

認証サーバからの認証成功通知の中に端末に割り当てる VLAN 情報が含まれておらず、デフォルト VLAN の設定もないために、VLAN1 で登録されたことを示します。

### 【パラメタの意味】

#### <interface>

wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

#### <address>

端末の MAC アドレス

#### <vlan\_id>

割り当てられた VLAN ID

---

## 1.19.6 認証サーバからの通知情報異常によるデフォルト VLAN への割り当て

### 【メッセージ】

```
hostapd: illegal tunnel attribute is contained [<interface>,mac=<address>,vid=<vlan_id>]
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

認証サーバからの認証成功通知の中に含まれる VLAN 情報に不当なデータが検出され、デフォルト VLAN の設定もないために、VLAN1 で登録されたことを示します。

### 【パラメタの意味】

#### <interface>

wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

#### <address>

端末の MAC アドレス

#### <vlan\_id>

割り当てられた VLAN ID

---

## 1.20 AAA/RADIUS のメッセージ

### 1.20.1 RADIUS 認証サーバ未応答

#### 【メッセージ】

```
<スレッド名>: authentication request failed for <id> on aaa <group_id>:  
no response received.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

RADIUS クライアントの認証要求に対して、RADIUS サーバから認証結果が通知されなかったことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<id>

アクセスユーザ名

<group\_id>

AAA グループ ID

### 1.20.2 RADIUS アカウンティングサーバ未応答(アカウンティング開始時)

#### 【メッセージ】

```
hostapd: accounting start request failed for <id> on aaa <group_id>:  
no response received.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

RADIUS クライアントのアカウンティング要求に対して、RADIUS アカウンティングサーバからアカウンティング開始の通知がされなかったことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<id>

アクセスユーザ名

<group\_id>

AAA グループ ID

### 1.20.3 RADIUS アカウンティングサーバ未応答(アカウンティング終了時)

#### 【メッセージ】

```
hostapd: accounting stop request failed for <id> on aaa  
<group_id>: no response received.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

RADIUS クライアントのアカウンティング要求に対して、RADIUS アカウンティングサーバからアカウンティング終了の通知がされなかったことを示します。

---

### 【パラメタの意味】

<id>

アクセスユーザ名

<group\_id>

AAA グループ ID

## 1.20.4 RADIUS 認証同時要求数オーバ

### 【メッセージ】

```
hostapd: authentication request failed for <id> on aaa <group_id>:  
request too much.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

RADIUS クライアントの認証要求に対して、同時要求数が RADIUS プロトコルで扱える上限数を超えたため、要求を破棄し認証を失敗させたことを示します。

### 【パラメタの意味】

<id>

アクセスユーザ名

<group\_id>

AAA グループ ID

## 1.20.5 RADIUS アカウンティング同時要求数オーバ(アカウンティング開始時)

### 【メッセージ】

```
hostapd: accounting start request failed for <id> on aaa <group_id>:  
request too much.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

RADIUS クライアントのアカウンティング要求に対して、同時要求数が RADIUS プロトコルで扱える上限数を超えたため、要求を破棄し RADIUS サーバに送信しなかったことを示します。

### 【パラメタの意味】

<id>

アクセスユーザ名

<group\_id>

AAA グループ ID

## 1.20.6 RADIUS アカウンティング同時要求数オーバ(アカウンティング終了時)

### 【メッセージ】

```
hostapd: accounting stop request failed for <id> on aaa <group_id>:  
request too much.
```

---

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

RADIUS クライアントのアカウントング要求に対して、同時要求数が RADIUS プロトコルで扱える上限数を超えたため、要求を破棄し RADIUS サーバに送信しなかったことを示します。

## 【パラメタの意味】

<id>

アクセスユーザ名

<group\_id>

AAA グループ ID

### 1.20.7 RADIUS 認証構成定義無効

## 【メッセージ】

```
<スレッド名>: authentication request failed for <id> on aaa <group_id>:  
invalid configuration.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

RADIUS クライアントの認証要求に対して、RADIUS の構成定義が無効だったため、要求を破棄し認証を失敗させたことを示します。

## 【パラメタの意味】

<id>

アクセスユーザ名

<group\_id>

AAA グループ ID

### 1.20.8 RADIUS アカウンティング構成定義無効(アカウンティング開始時)

## 【メッセージ】

```
hostapd: accounting start request failed for <id> on aaa <group_id>:  
invalid configuration.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

RADIUS クライアントのアカウントング要求に対して、RADIUS の構成定義が無効だったため要求を破棄し RADIUS サーバに送信しなかったことを示します。

## 【パラメタの意味】

<id>

アクセスユーザ名

<group\_id>

AAA グループ ID

---

## 1. 20. 9 RADIUS アカウンティング構成定義無効(アカウンティング終了時)

### 【メッセージ】

```
hostapd: accounting stop request failed for <id> on aaa <group_id>:  
invalid configuration.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

RADIUS クライアントのアカウンティング要求に対して、RADIUS の構成定義が無効だったため要求を破棄し RADIUS サーバに送信しなかったことを示します。

### 【パラメタの意味】

<id>

アクセスユーザ名

<group\_id>

AAA グループ ID

## 1. 20. 10 RADIUS 認証共有鍵不一致

### 【メッセージ】

```
<スレッド名>: authentication request failed for <id> on aaa <group_id>:  
bad authentication secret.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

RADIUS クライアントの認証要求に対して、RADIUS サーバから応答を受け取ったものの共有鍵が一致しないため応答を破棄したことを示します。

### 【パラメタの意味】

<id>

アクセスユーザ名

<group\_id>

AAA グループ ID

## 1. 20. 11 RADIUS アカウンティング共有鍵不一致(アカウンティング開始時)

### 【メッセージ】

```
hostapd: accounting start request failed for <id> on aaa <group_id>:  
bad accounting secret.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

RADIUS クライアントのアカウンティング要求に対して、RADIUS サーバから応答を受け取ったものの共有鍵が一致しないため応答を破棄したことを示します。

---

### 【パラメタの意味】

<id>

アクセスユーザ名

<group\_id>

AAA グループ ID

## 1.20.12 RADIUS アカウンティング共有鍵不一致(アカウンティング終了時)

### 【メッセージ】

```
hostapd: accounting stop request failed for <id> on aaa <group_id>: bad accounting secret.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

RADIUS クライアントのアカウンティング要求に対して、RADIUS サーバから応答を受け取ったものの共有鍵が一致しないため応答を破棄したことを示します。

### 【パラメタの意味】

<id>

アクセスユーザ名

<group\_id>

AAA グループ ID

## 1.20.13 RADIUS 認証 Filter-ID アトリビュート無効

### 【メッセージ】

```
pam_radius_auth: authentication request failed for <id> on aaa <group_id>: invalid filter-id attribute.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

RADIUS クライアントの認証要求に対して、Filter-ID アトリビュートで指定された動作モードが無効（指定ユーザが異なる動作モードでログイン中）だったため、要求を破棄し認証を失敗させたことを示します。

### 【パラメタの意味】

<id>

アクセスユーザ名

<group\_id>

AAA グループ ID

## 1.20.14 Access-Challenge の受信

### 【メッセージ】

```
hostapd: Access-Challenge not support (<id>)
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

---

### 【意味】

RADIUS クライアントが本装置で未サポートの Access-Challenge を受信したため、アクセスユーザの認証に失敗したことを示します。

### 【パラメタの意味】

<id>

アクセスユーザ名

## 1.20.15 Message-Authenticator 不適性

### 【メッセージ】

```
hostapd: received Message-Authenticator have unmatched value (<id>)
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

受信した RADIUS パケットの Message-Authenticator が一致しなかったため、受信パケットが改ざんされているものとして、破棄したことを意味します。

### 【パラメタの意味】

<id>

アクセスユーザ名

## 1.20.16 EAP-Message の破棄 (Message-Authenticator 未添付)

### 【メッセージ】

```
hostapd: received EAP-Message without Message-Authenticator (<id>)
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

受信した EAP-Message を含む RADIUS パケットに必須アトリビュートである Message-Authenticator 属性が添付されていなかったため、受信パケットを破棄したことを意味します。

### 【パラメタの意味】

<id>

アクセスユーザ名

## 1.20.17 未サポート EAP オプション受信

### 【メッセージ】

```
hostapd: received option is not supported [option=<code>]
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

---

**【意味】**

受信した EAP に未サポートのオプションが含まれていたことを示します。

**【パラメタの意味】**

**<code>**

未サポートのオプションコード

## 1. 20. 18 認証アルゴリズム不一致

**【メッセージ】**

```
hostapd: desired algorithm by supplicant is not supported [desired type=<algorithm>]
```

**【プライオリティ】**

LOG\_INFO

**【意味】**

端末 (Supplicant) から本装置がサポートしていない認証アルゴリズムを要求されたために、認証が失敗したことを示します。

**【パラメタの意味】**

**<algorithm>**

端末 (Supplicant) 側が要求したアルゴリズムコード

## 1. 20. 19 未サポートの packets 受信

**【メッセージ】**

```
hostapd: received unrecognized code packet [<code>]
```

**【プライオリティ】**

LOG\_INFO

**【意味】**

未サポート packets コードの EAP packets を受信したことを示します。

**【パラメタの意味】**

**<code>**

未サポートの packets コード

## 1. 20. 20 RADIUS 認証取り消し

**【メッセージ】**

```
hostapd: authentication request failed for <id> on aaa  
<group_id>: authentication canceled.
```

**【プライオリティ】**

LOG\_INFO

**【意味】**

RADIUS クライアントの認証要求に対して、認証依頼元が認証要求を取り消したことを示します。

---

**【パラメタの意味】**

**<id>**

アクセスユーザ名

**<group\_id>**

AAA グループ ID

### 1.20.21 RADIUS 認証サーバダウン

**【メッセージ】**

```
radiusmngd: radius authentication server <number> on aaa
<group_id> dead.
```

**【プライオリティ】**

LOG\_INFO

**【意味】**

RADIUS 認証サーバが alive 状態から dead 状態になったことを示します。

**【パラメタの意味】**

**<group\_id>**

AAA グループ ID

**<number>**

認証サーバ定義番号

### 1.20.22 RADIUS 認証サーバ復旧

**【メッセージ】**

```
radiusmngd: radius authentication server <number> on aaa
<group_id> alive.
```

**【プライオリティ】**

LOG\_INFO

**【意味】**

RADIUS 認証サーバが dead 状態から alive 状態になったことを示します。

**【パラメタの意味】**

**<group\_id>**

AAA グループ ID

**<number>**

認証サーバ定義番号

### 1.20.23 RADIUS アカウンティングサーバダウン

**【メッセージ】**

```
radiusmngd: radius accounting server <number> on aaa
<group_id> dead.
```

---

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

RADIUS アカウンティングサーバが alive 状態から dead 状態になったことを示します。

### 【パラメタの意味】

<group\_id>

AAA グループ ID

<number>

アカウンティングサーバ定義番号

## 1.20.24 RADIUS アカウンティングサーバ復旧

### 【メッセージ】

```
radiusmngd: radius accounting server <number> on aaa  
<group_id> alive.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

RADIUS アカウンティングサーバが dead 状態から alive 状態になったことを示します。

### 【パラメタの意味】

<group\_id>

AAA グループ ID

<number>

アカウンティングサーバ定義番号

---

## 1.21 USB メモリ関連のメッセージ

### 1.21.1 USB メモリの挿入

#### 【メッセージ】

```
usb_manager: USB memory is inserted.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

USB メモリが挿入されたことを示します。

### 1.21.2 USB メモリの拔出

#### 【メッセージ】

```
usb_manager: USB memory is ejected.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

USB メモリが拔出されたことを示します。

### 1.21.3 USB デバイス接続

#### 【メッセージ】

```
usb_manager: USB Device Detected.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

USB デバイスが接続されたことを示します。

### 1.21.4 USB デバイス切断

#### 【メッセージ】

```
usb_manager: USB Device Disconnect Completed.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

USB デバイスが切断されたことを示します。

---

### 1.21.5 USB VBUS 過電流発生

#### 【メッセージ】

```
usb_manager: USB VBUS Over Current Occurred.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

USB で、VBUS 過電流が発生したことを示します。

### 1.21.6 ファイルシステムの不正

#### 【メッセージ】

```
usb_manager: file system on USB memory is broken. need format.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

USB メモリを挿入したがファイルシステムが異常であり、フォーマットが必要なことを示します。

### 1.21.7 I/O エラー

#### 【メッセージ】

```
usb_manager: I/O error on USB memory.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

USB メモリのアクセス中に I/O エラーが発生したことを示します。

### 1.21.8 USB デバイス抜去待ち状態

#### 【メッセージ】

```
usb_manager: Waiting for unplugging the USB device.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

USB メモリの抜去待ち状態に入ったことを示します。

---

## 1.22 外部メディアスタート機能のメッセージ

### 1.22.1 外部メディアスタート機能の動作の開始

#### 【メッセージ】

```
auto_install: start configuration by external storage device
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

外部メディアスタート機能によるコマンド実行が開始されたことを示します。

### 1.22.2 外部メディアスタート機能の動作開始時のログファイルエラー

#### 【メッセージ】

```
auto_install: cannot open log file in configuration by external storage device
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

外部メディアスタート機能の動作開始時に、ログファイルの作成失敗により動作中断されたことを示します。

### 1.22.3 外部メディアスタート機能の動作開始時のパスワード認証エラー

#### 【メッセージ】

```
auto_install: authentication error in configuration by external storage device
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

外部メディアスタート機能の動作開始時に、パスワード認証エラーにより動作中断されたことを示します。

### 1.22.4 外部メディアスタート機能の動作開始時の状態ファイルのエラー

#### 【メッセージ】

```
auto_install: invalid status file in configuration by external storage device
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

外部メディアスタート機能の動作開始時に、状態ファイルのエラーにより動作中断されたことを示します。

---

### 1.22.5 外部メディアスタート機能の動作の完了

#### 【メッセージ】

```
auto_install: complete configuration by external storage device
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

外部メディアスタート機能によるコマンド実行が正常完了したことを示します。

### 1.22.6 外部メディアスタート機能の動作のエラー終了

#### 【メッセージ】

```
auto_install: error configuration by external storage device in line <line>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

外部メディアスタート機能によるコマンド実行がエラーにより中断されたことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<line>

エラー行の行番号

---

## 1.23 端末可視化機能関連のメッセージ

### 1.23.1 端末可視化機能の起動

#### 【メッセージ】

```
fci: devscan vlan <vlan_id> started.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

端末可視化機能が起動したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<vlan\_id>**  
VLAN ID

### 1.23.2 端末可視化機能の起動失敗

#### 【メッセージ】

```
fci: could not start devscan vlan <vlan_id>. <reason>.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

端末可視化機能の起動に失敗したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<vlan\_id>**  
VLAN ID  
**<reason>**  
**could not open file**  
ファイルのオープンに失敗

### 1.23.3 端末可視化機能の停止からの回復

#### 【メッセージ】

```
devscannerd: devscan vlan <vlan_id> stopped and restarted.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

起動していた端末可視化機能が停止し、再起動したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<vlan\_id>**  
VLAN ID

---

### 1.23.4 端末可視化機能のユーザー辞書作成失敗

#### 【メッセージ】

```
fci: could not create user dictionary. <reason>.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_ERROR

#### 【意味】

端末可視化機能が使用する機器識別用辞書の作成に失敗したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<reason>

**could not open file**

ファイルのオープンに失敗

### 1.23.5 端末可視化機能の端末情報リスト CSV ファイル出力失敗

#### 【メッセージ】

```
ffish: could not create devscan.csv. <reason>.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_ERROR

#### 【意味】

端末可視化機能が端末情報リストの CSV ファイル出力に失敗したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<reason>

**could not open file**

ファイルのオープンに失敗

---

## 1.24 パケットキャプチャのメッセージ

### 1.24.1 無線 LAN パケットキャプチャの開始

#### 【メッセージ】

```
fci: ieee80211 <number> : capture start.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

無線 LAN パケットキャプチャが開始したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN モジュール番号

### 1.24.2 無線 LAN パケットキャプチャの停止

#### 【メッセージ】

```
fci: ieee80211 <number> : capture stop.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

無線 LAN パケットキャプチャが停止したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN モジュール番号

### 1.24.3 無線 LAN パケットキャプチャの中止

#### 【メッセージ】

```
fci: ieee80211 <number> : capture stopped. configuration changed.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

無線 LAN 関連の定義が変更されたため、無線 LAN パケットキャプチャを中止したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN モジュール番号

---

## 1. 24. 4 RADIUS 認証のパケットキャプチャの開始

### 【メッセージ】

```
fci: lan <number> : capture start.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

RADIUS 認証のパケットキャプチャが開始したことを示します。

### 【パラメタの意味】

<number>

lan 定義番号

## 1. 24. 5 RADIUS 認証のパケットキャプチャの停止

### 【メッセージ】

```
fci: lan <number> : capture stop.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

RADIUS 認証のパケットキャプチャが停止したことを示します。

### 【パラメタの意味】

<number>

lan 定義番号

## 1. 24. 6 RADIUS 認証のパケットキャプチャの中止

### 【メッセージ】

```
fci: lan <number> : capture stopped. configuration changed.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

LAN 情報の定義が変更されたため、RADIUS 認証のパケットキャプチャを中止したことを示します。

### 【パラメタの意味】

<number>

lan 定義番号

---

## 1.25 スマートワイヤレスマネージャ機能関連のメッセージ

### 1.25.1 災害用 Wi-Fi 機能の開放、停止操作

#### 【メッセージ】

```
uhttpd: 00000JAPAN started.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

災害用 Wi-Fi 機能で、開放操作したことを示します。

#### 【メッセージ】

```
uhttpd: 00000JAPAN stopped.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

災害用 Wi-Fi 機能で、停止操作したことを示します。

### 1.25.2 管理ファイル異常検出

#### 【メッセージ】

```
apmgrd: <file_name> file error.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

スマートワイヤレスマネージャ機能の管理ファイルについて異常検出したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<file\_name>

異常検出したファイル名

---

## 1.26 その他のメッセージ

### 1.26.1 システムリセットエラー

#### 【メッセージ】

```
reset: ERROR: system reset busy.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_ERROR

#### 【意味】

リセット処理を実施しようとしたが、ファーム更新中、構成定義の保存中、他スレッドでリセット処理中などにより、リセット処理ができなかったことを示します。

### 1.26.2 動的定義反映実行

#### 【メッセージ】

```
fci: system configuration restarted
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

動的定義反映が実行されたことを示します。

### 1.26.3 スケジュール機能による実行

#### 【メッセージ】

```
scheduled: schedule command "<command>" executed
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

スケジュール機能によりコマンドが実行されたことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<command>

実行されたコマンド

### 1.26.4 コマンド実行履歴

#### 【メッセージ】

```
<name>: command "<command>" executed by <user>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

---

**【意味】**

コマンドが実行されたことを示します。

**【パラメタの意味】****<name>**

コマンドを実行したプログラム

**telnetd**

telnet でコマンドを実行した

**sshd**

ssh でコマンドを実行した

**init**

コンソールでコマンドを実行した

**<command>**

実行されたコマンド

**<user>**

コマンドを実行したユーザ名

### 1.26.5 時刻同期失敗

**【メッセージ】**

```
time_auto: time synchronization failed. [server=<ip_addr>]
```

**【プライオリティ】**

LOG\_INFO

**【意味】**

自動時刻設定による装置の時刻設定に失敗したことを示します。

**【パラメタの意味】****<ip\_addr>**

タイムサーバの IP アドレス

## 1.27 無線 LAN 状態コード一覧

状態コード	意味
0	成功
1	その他のエラー
2-9	予約番号
10	Capability Information で要求されたすべての capability がサポートできない
11	アソシエーションしていることが確認できないため再アソシエーションが拒否された
12	この標準の範囲外の理由によりアソシエーションが拒否された
13	STA が指定された認証アルゴリズムをサポートしていない
14	期待していないシーケンス番号の認証フレームを受信した
15	challenge failure により認証が拒否された
16	認証シーケンスでのフレーム待ちタイムアウトにより認証が拒否された
17	アクセスポイントが接続してきた STA を制御できないためアソシエーションが拒否された
18	STA が BSSBasicRateSet パラメタ内のすべての data rate をサポートしていないためアソシエーションが拒否された
19	STA が short preamble option をサポートしていないためアソシエーションが拒否された
20	STA が PBCC modulation option をサポートしていないためアソシエーションが拒否された
21	STA が Channel Agility option をサポートしていないためアソシエーションが拒否された
22	Spectrum Management capability が要求されたためアソシエーションが拒否された
23	Power Capability element の情報が許容できないためアソシエーションが拒否された
24	Supported Channels element の情報が許容できないためアソシエーションが拒否された
25	STA が Short Slot Time オプションをサポートしていないためアソシエーションが拒否された
26	STA が DSSS-OFDM オプションをサポートしていないためアソシエーションが拒否された
27	STA が HT 機能をサポートしていないためアソシエーションが拒否された
28-31	予約番号
32	QoS 関連の不定のエラー
33	QoS の十分な帯域を確保できないためアソシエーションが拒否された
34	使用中チャンネルの過剰なフレーム損失率および(または)劣悪な条件によりアソシエーションが拒否された
35	STA が QoS をサポートしていないためアソシエーションが拒否された
36	予約番号
37	要求が断られた
38	パラメタに不当な値が含まれているために要求が成功しなかった
39	要求が信用されなかったために TS が作成されなかった
40	不当な要求により切断された
41	Group Cipher が許容できない
42	Pairwise Cipher が許容できない
43	不当な AKMP (Authentication and Key Management Protocol) が指定された
44	未サポート RSN バージョンが指定された
45	許容できない RSN Capability により切断された

---

状態コード	意味
46	セキュリティポリシーにより暗号化アルゴリズムが拒否された
47	TS が作成されなかった
48	ポリシーにより BSS 内の Direct link が許容されていない
49	STA が BSS 内に存在していない
50	STA が QoS に対応していない
51	Listen Interval の値が大きすぎるためアソシエーションが拒否された
52-65535	予約番号

## 1.28 無線 LAN 理由コード一覧

理由コード	意味
0	予約番号
1	その他のエラー
2	事前認証が無効となっていた
3	IBSS または ESS モードで STA との認証が解除された
4	同期が外れたためにアソシエーションが解除された
5	アクセスポイントが STA の制御ができない状態に陥ったためにアソシエーションが解除された
6	Class 2 のフレームを認証されていない STA から受信した
7	Class 3 のフレームをアソシエーションしていない STA から受信した
8	BSS モードで STA とのアソシエーションが解除された
9	認証完了前の STA がアソシエーション要求した
10	Power Capability が許容できないためにアソシエーションが解除された
11	Supported Channels が許容できないためにアソシエーションが解除された
12	予約番号
13	不当な要求により切断された
14	MIC Failure により切断された
15	4-Way Handshake (PTK 鍵交換) 中にタイムアウトが発生した
16	Group Key Handshake (GTK 鍵交換) 中にタイムアウトが発生した
17	4-Way Handshake で通知された情報がアソシエーション時に通知された情報と異なっていた
18	Group Cipher が許容できない
19	Pairwise Cipher が許容できない
20	不当な AKMP (Authentication and Key Management Protocol) が指定された
21	未サポート RSN バージョンが指定された
22	許容できない RSN Capability により切断された
23	IEEE802.1X 認証が失敗した
24	セキュリティポリシーにより暗号化アルゴリズムが拒否された
25-31	予約番号
32	QoS に関連した理由によりアソシエーションが解除された
33	QoS の十分な帯域を確保できないためにアソシエーションが解除された
34	ACK が必要であるが受信されていない多くのフレームがあるためにアソシエーションが解除された
35	STA が TXOP (Transmission Opportunity) の制限以上の送信を行ったためアソシエーションが解除された
36	BSS から離脱、または再起動することにより STA から切断を要求された
37	指定された方式を使用しないことにより STA から切断を要求された
38	セットアップが必要な方式のフレームを受信したことにより STA から切断を要求された
39	タイムアウトにより STA から切断を要求された
45	STA が要求された暗号化アルゴリズムをサポートしていない
46-65535	予約番号

---

**SR-M メッセージ集**

P3NK-7552-07Z0

発行日 2023年10月

発行責任 富士通株式会社

---

- 本書の一部または全部を無断で他に転載しないよう、お願いいたします。
- 本書は、改善のために予告なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権、その他の権利、損害については、弊社はその責を負いません。